

第16回
三郷市市民意識調査報告書

平成26年3月

三郷市

はじめに



私は、「きらりとひかる田園都市みさと～人にも企業にも選ばれる魅力的なまち～」の実現に向けて、市民の皆様とともにまちづくりに取り組んでまいりました。本市では、平成21年に施行した自治基本条例に基づき、参加と協働のまちづくりの一環として、「インターネット・投書箱（市民の声）」をはじめ、「市長室直通ファックス」の設置、「市長と話そう」の開催など各種の広聴活動を行い、皆様のご意見やご要望の把握に努めております。

今回の調査につきましては、『住みごこちと定住意識』、『三郷市全体』、『安全・安心のまちづくり』、『日本一の読書のまち三郷』、『スポーツ・レクリエーション』、『男女共同参画』、『参加と協働のまちづくり』、『広報活動』、『市の職員』についての調査項目により、市民の皆様の意向の把握に努めたところです。

このたび、市民の皆様から賜りました貴重なご意見につきましては、今後の市政運営の基礎資料として活用してまいりたいと存じます。

結びに、ご多様の中、本調査にご協力をいただきました多くの市民の皆様にご心から御礼申し上げます。

平成26年3月

三郷市長 木津雅晟

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査実施の目的	3
2. 調査方法	3
3. 調査結果	3
4. 調査内容	3
5. 調査結果を見る上での注意事項	4
6. 加重平均について	4
7. 標本誤差について	5
第2章 調査結果の詳細	7
1. 回答者の属性	9
(1) 性別	9
(2) 年齢	9
(3) 職業	9
(4) 通勤・通学先	10
(5) 通勤・通学にかかる時間	10
(6) 通勤・通学の手段	10
(7) 通勤・通学に利用する駅	11
(8) 住まいの形態	11
(9) 家族構成	12
(10) 居住年数	12
(11) 三郷市以前の居住地	12
(12) 回答者の居住地区	13
2. 住みごちと定住意識について	14
(1) 住みごち	14
(2) 生活環境の評価	15
(3) 定住意向	22
(4) 市外に転居したい理由	22
3. 三郷市全体について	23
(1) 市のイメージを表す言葉	23
(2) 市の魅力	24
(3) まちの将来像	25
(4) 力を入れていくべき分野	26
4. 安全・安心のまちづくりについて	27
(1) 日頃の防災準備	27
(2) 毎日の生活における放射性物質の不安	28
5. 読書のまち三郷について	29
(1) 「日本一の読書のまち」宣言の認知状況	29

第1章 調査の概要

(2) 読書について日頃の取り組み	29
6. スポーツ・レクリエーションについて	30
(1) 活動頻度	30
(2) 活動の目的	30
(3) 公共スポーツ施設の管理・運営に望むこと	31
7. 男女共同参画について	32
(1) 「男性は仕事、女性は家庭」の考え方について	32
8. 参加と協働のまちづくりについて	33
(1) 市民活動・ボランティア活動への参加状況	33
(2) 参加している活動	33
(3) 市民と行政との協働に対する意向	34
(4) 参加したい活動や関心のある活動	34
(5) 協働のまちづくりに対する評価	35
(6) 市政やまちづくりに対する関心度	35
(7) まちづくりへの参加意向	36
(8) まちづくりへの今後のかかわり方	36
(9) 「三郷市第4次総合計画」の経営方針の認知状況	37
(10) 自治基本条例の認知状況	37
9. 広報活動について	38
(1) 広報「みさと」について	38
(2) 市の事業やイベント情報の入手先	39
(3) 市に関する事柄の認知状況	40
(4) 広報紙やホームページから入手したい情報	41
10. 市の職員について	42
(1) 市職員についての印象	42
11. 自由意見	43

第3章 調査票	45
---------	----

第1章 調査の概要

1. 調査実施の目的

本調査は、市政に対する意識や要望、市民の生活実態等を把握し、今後のまちづくりの参考とするとともに、平成22年に策定した「第4次三郷市総合計画」の進捗評価にも活用するため実施したものです。

2. 調査方法

調査地域	三郷市全域
調査対象	三郷市在住の満18歳以上の男女2,000名
対象者抽出方法	住民基本台帳により無作為抽出
調査方法	郵送による配布・回収方式
調査期間	平成25年11月1日（金）～11月22日（金）

3. 調査結果

有効回収数	860
有効回収率	43.0%

4. 調査内容

1. 住みごちと定住意識について	住みごち、生活環境評価、定住意向、市外に転居したい理由
2. 三郷市全体について	市のイメージを表す言葉、市の魅力を感じる場所、まちの将来像、力を入れてほしい分野
3. 安全・安心のまちづくりについて	日頃の防災準備、毎日の生活における放射性物質の不安
4. 読書のまち三郷について	「日本一の読書のまち」宣言の認知状況、読書について日頃の取り組み
5. スポーツ・レクリエーションについて	活動頻度、活動の目的、公共施設の管理・運営に望むこと
6. 男女共同参画について	「男性は仕事、女性は家庭」の考え方について
7. 参加と協働のまちづくりについて	市民活動・ボランティア活動への参加状況、参加している活動、市民と行政との協働に対する意向、参加したい活動や関心のある活動、協働のまちづくりに対する評価、市政やまちづくりに対する関心度、まちづくりへの参加意向、まちづくりへの今後のかかわり方、「三郷市第4次総合計画」の経営方針の認知状況、自治基本条例の認知状況
8. 広報活動について	広報「みさと」を読んでいるか、市の事業やイベント情報の入手先、市に関する事柄の認知状況、広報紙やホームページから入手したい情報
9. 市の職員について	市職員についての印象

5. 調査結果を見る上での注意事項

- ・本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数です。
- ・百分率（%）の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。したがって、単数回答（1つだけ選ぶ問）においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせて100%にならない場合があります。
- ・複数回答（2つ以上選んでよい問）においては、%の合計が100%を超える場合があります。
- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合があります。
- ・回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合があります。

6. 加重平均について

回答の評価をわかりやすく把握するため、問2の生活環境評価の設問については、加重平均値を使用して分析しています。求め方は下記のとおりです。

A = 「満足している」の回答数

B = 「まあまあ満足している」の回答数

C = 「ふつう」の回答数

D = 「やや不満」の回答数

E = 「不満である」の回答数

$$\text{加重平均値} = \frac{A \times (+2) + B \times (+1) + C \times 0 + D \times (-1) + E \times (-2)}{A + B + C + D + E}$$

7. 標本誤差について

集計した数値（％）は、市民の一部を抽出して調査を実施しているため、18歳以上の全市民を調査した結果にそのまま置き換えることはできません。

統計学的には、次式で標本誤差を計算して、18歳以上の全市民の回答を推測するので、下表のとおり回答結果に若干の誤差が生じることになります。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

N = 母集団数（18歳以上人口 114,147人）
n = 比率算出の基数（有効回収数 860票）
p = 回答率（％）

【標本誤差】

回答の比率	標本誤差
10%または90%	±2.05 %
20%または80%	±2.73 %
30%または70%	±3.13 %
40%または60%	±3.34 %
50%	±3.41 %

※上表は $\frac{N-n}{N-1} \div 1$ として算出している。なお、この表の計算式の信頼度は95%である。

注／この表の見方

信頼度95%とは、100回推定した場合に95回は「許容できる誤差の範囲」（許容誤差）の範囲内に収まる、ということを表しています。信頼度は信頼係数ともいいます。

標本誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なりますが、その誤差を数学的に計算することが可能です。その計算式を今回の調査にあてはめて算出したのが、上記の表です。見方としては、例えば、「ある設問の回答者数が860人であり、その設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±3.34%以内（56.66～63.34%）である」とみることができます。

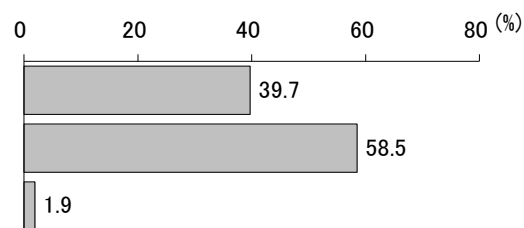
第1章 調査の概要

第2章 調査結果の詳細

1. 回答者の属性

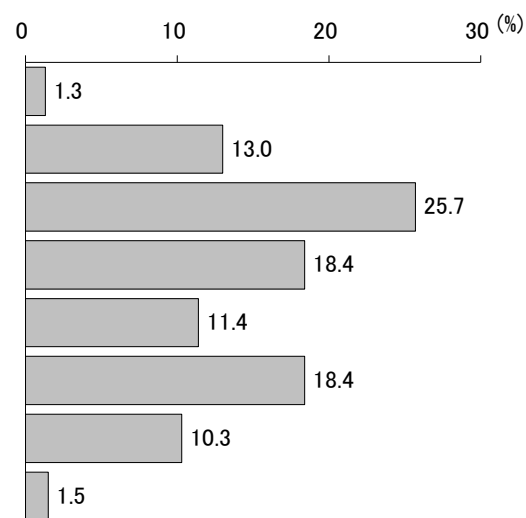
(1) 性別

	回答数	構成比
男性	341	39.7%
女性	503	58.5%
無回答	16	1.9%



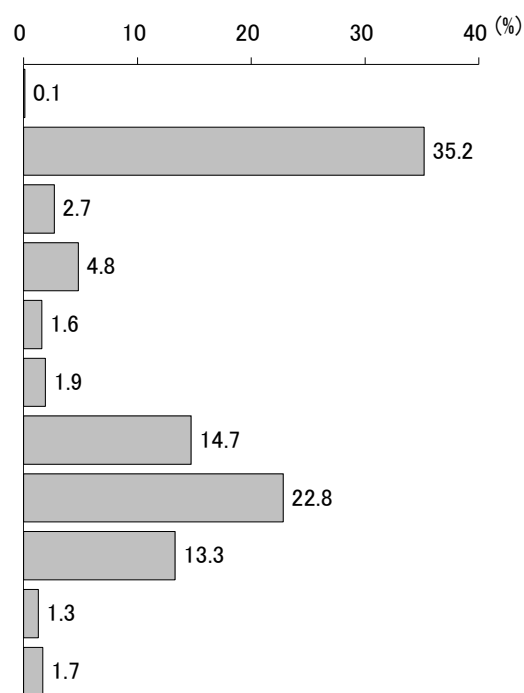
(2) 年齢

	回答数	構成比
19歳以下	11	1.3%
20～29歳	112	13.0%
30～39歳	221	25.7%
40～49歳	158	18.4%
50～59歳	98	11.4%
60～69歳	158	18.4%
70歳以上	89	10.3%
無回答	13	1.5%



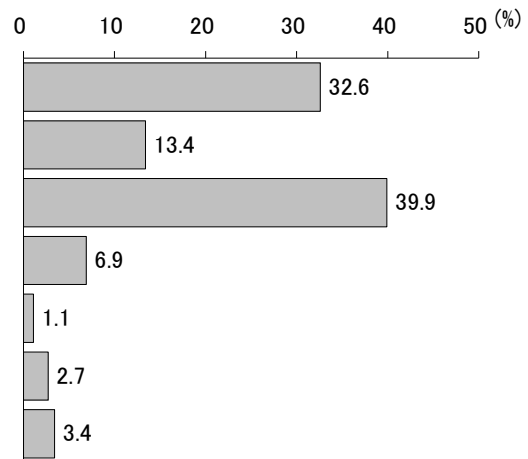
(3) 職業

	回答数	構成比
農業(主として)	1	0.1%
勤め人(サラリーマンなど)	303	35.2%
教員・公務員	23	2.7%
自営業(商工業・サービス)	41	4.8%
会社・団体などの役員	14	1.6%
学生	16	1.9%
パートタイマー	126	14.7%
家事従業者(主婦等)	196	22.8%
無職	114	13.3%
その他	11	1.3%
無回答	15	1.7%



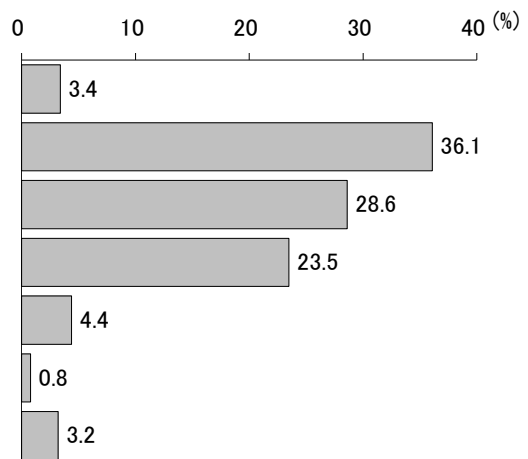
(4) 通勤・通学先

	回答数	構成比
三郷市内	171	32.6%
三郷市以外の埼玉県内	70	13.4%
東京都内	209	39.9%
千葉県内	36	6.9%
茨城県内	6	1.1%
その他	14	2.7%
無回答	18	3.4%



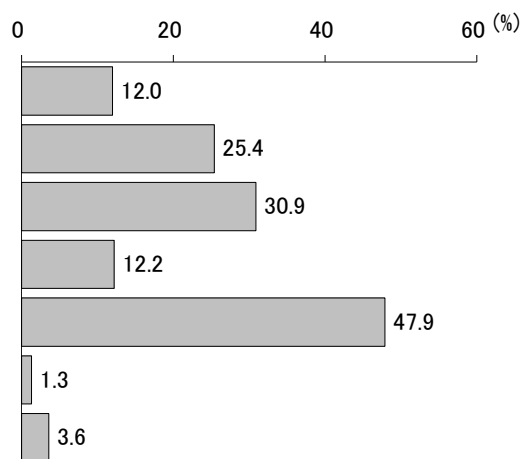
(5) 通勤・通学にかかる時間

	回答数	構成比
かからない(自宅)	18	3.4%
30分未満	189	36.1%
30分以上1時間未満	150	28.6%
1時間以上1時間30分未満	123	23.5%
1時間30分以上2時間未満	23	4.4%
2時間以上	4	0.8%
無回答	17	3.2%



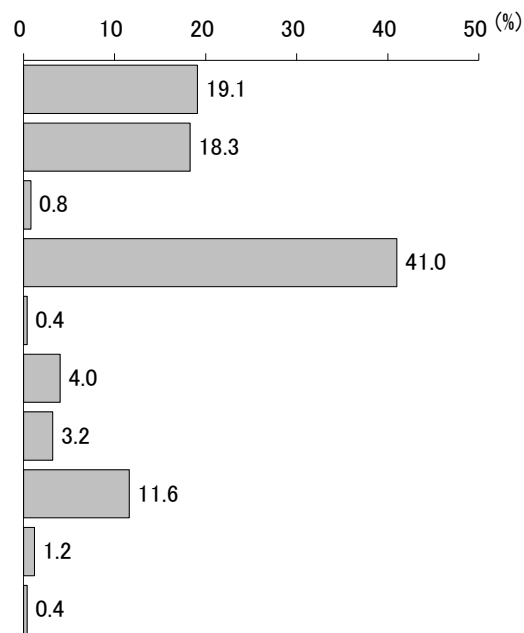
(6) 通勤・通学の手段

	回答数	構成比
徒歩	63	12.0%
自転車・バイク	133	25.4%
自家用車	162	30.9%
バス	64	12.2%
鉄道	251	47.9%
その他	7	1.3%
無回答	19	3.6%



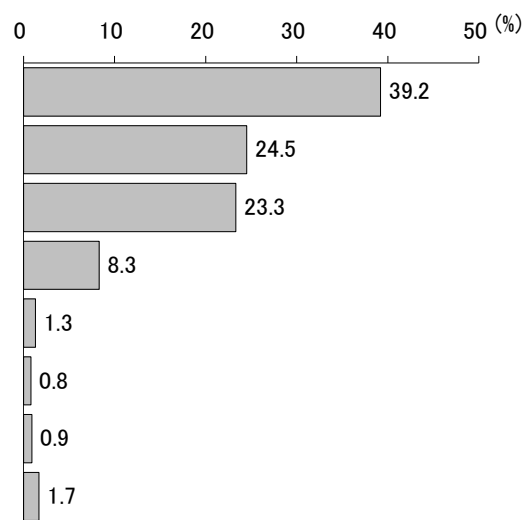
(7) 通勤・通学に利用する駅

	回答数	構成比
三郷駅	48	19.1%
新三郷駅	46	18.3%
吉川美南駅	2	0.8%
三郷中央駅	103	41.0%
吉川駅	1	0.4%
八潮駅	10	4.0%
松戸駅	8	3.2%
金町駅	29	11.6%
その他	3	1.2%
無回答	1	0.4%



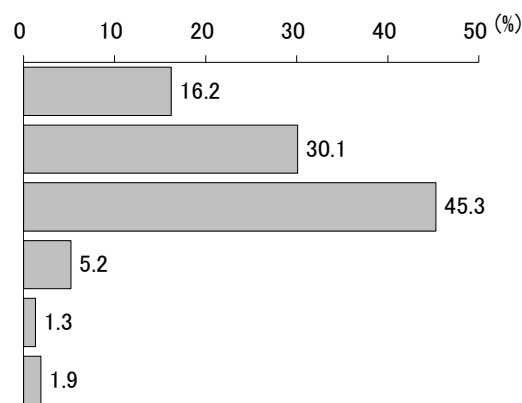
(8) 住まいの形態

	回答数	構成比
持ち家(一戸建て)	337	39.2%
持ち家(分譲マンション)	211	24.5%
民間賃貸住宅 (マンション・アパート)	200	23.3%
公営賃貸住宅	71	8.3%
社宅	11	1.3%
間借り・下宿	7	0.8%
その他	8	0.9%
無回答	15	1.7%



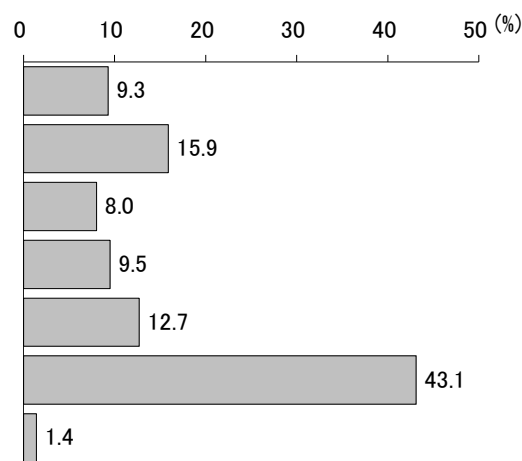
(9) 家族構成

	回答数	構成比
単身世帯(ひとり暮らし)	139	16.2%
一世代世帯 (夫婦のみ、兄弟姉妹のみ)	259	30.1%
二世帯世帯(親子など)	390	45.3%
三世帯世帯(親と子と孫など)	45	5.2%
その他	11	1.3%
無回答	16	1.9%



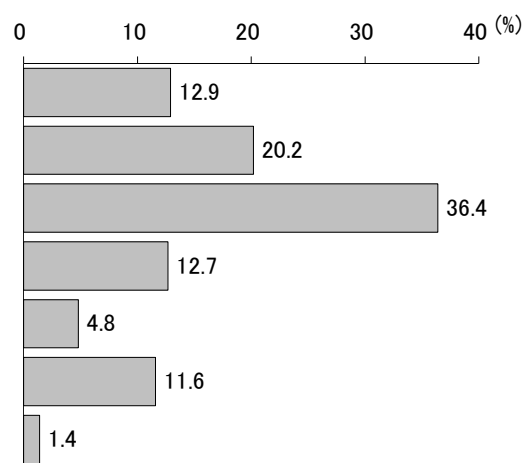
(10) 居住年数

	回答数	構成比
1年未満	80	9.3%
1年以上3年未満	137	15.9%
3年以上5年未満	69	8.0%
5年以上10年未満	82	9.5%
10年以上20年未満	109	12.7%
20年以上	371	43.1%
無回答	12	1.4%

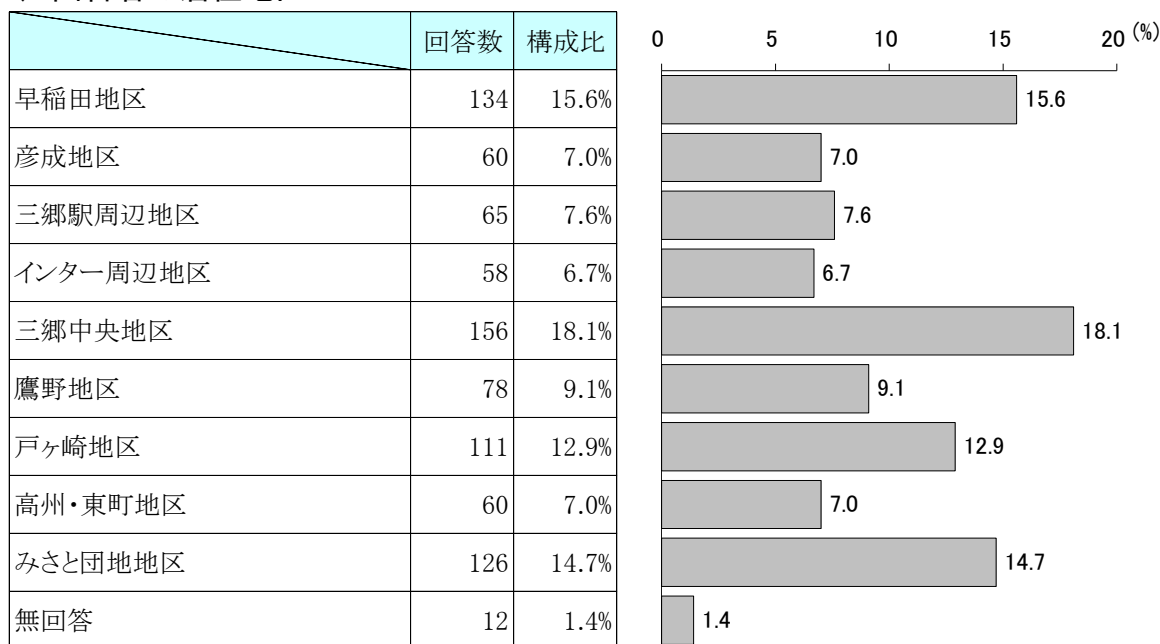


(11) 三郷市以前の居住地

	回答数	構成比
生まれたときから三郷市	111	12.9%
三郷市以外の埼玉県内	174	20.2%
東京都内	313	36.4%
千葉県内	109	12.7%
神奈川県内	41	4.8%
その他	100	11.6%
無回答	12	1.4%



(12) 回答者の居住地区



※地区割りについて

【早稲田地区】半田、小谷堀、前間、後谷、田中新田、丹後、大広戸、彦成5丁目、早稲田

【彦成地区】仁蔵、下彦川戸、上彦川戸、上彦名、彦成1～3丁目（みさと団地を除く）、彦音、彦糸、采女、彦川戸、新三郷ららシティ

【三郷駅南地区】茂田井、幸房、岩野木、笹塚、南蓮沼、駒形、三郷

【インター周辺地区】花和田、彦江、彦沢、番匠免、上口、彦倉、彦野、泉、天神

【三郷中央地区】谷中、市助、谷口、新和1・2丁目、栄1・2丁目

【鷹野地区】新和3～5丁目、栄3～5丁目、鷹野

【戸ヶ崎地区】寄巻、鎌倉、戸ヶ崎

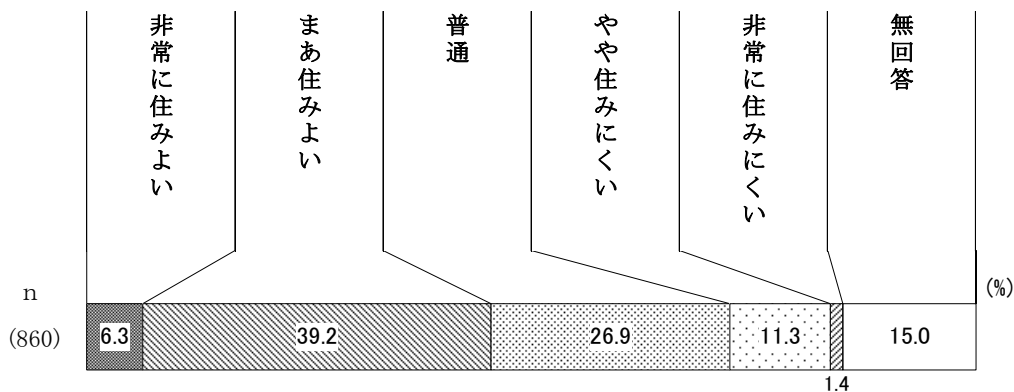
【高州・東町地区】東町、高州

【みさと団地地区】みさと団地、さつき平

2. 住みごちと定住意識について

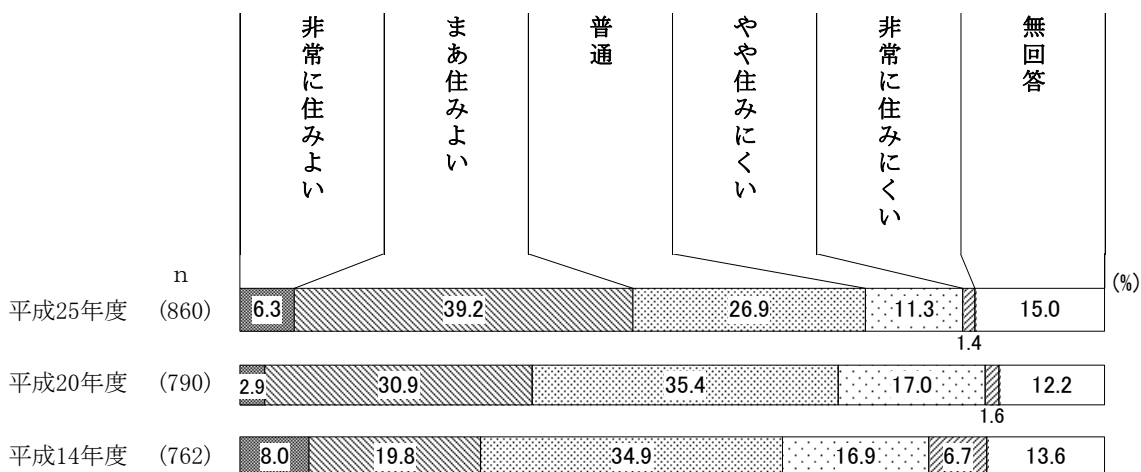
(1) 住みごち

問1 あなたにとって、現在の三郷市の住みごちはいかがですか。(1つに○)



現在の三郷市の住みごちは、「非常に住みよい」「まあ住みよい」を合わせると45.5%が住みよいと回答している。一方、「やや住みにくい」「非常に住みにくい」は合わせて12.7%となっている。「普通」は26.9%である。

【時系列】

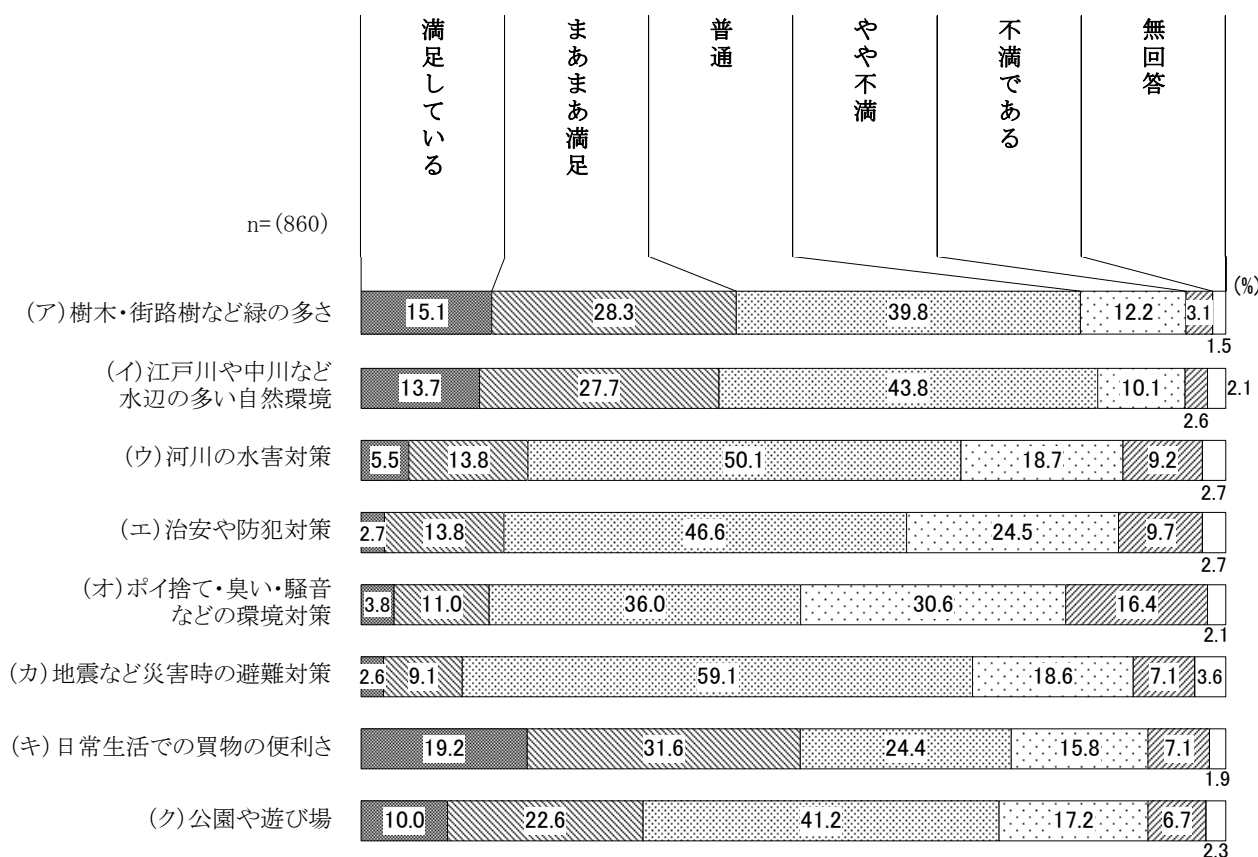


住みごちについて、平成20年度、平成14年度の調査結果と比較してみると、「非常に住みよい」と「まあ住みよい」を合わせると、平成14年度27.8%、平成20年度33.8%、平成25年度45.5%で調査ごとに増加しており、平成14年度と比較して17.7ポイント、平成20年度と比較して11.7ポイント増加している。

(2) 生活環境の評価

問2 あなたの地域の生活環境などについて、どのようにお感じになりますか。(ア)～(モ)の各項目ごとにお答えください。(それぞれ1つずつに○)

①生活環境



生活環境の満足度はどの項目も「普通」の割合が高く、『地震など災害時の避難対策』59.1%、『河川の水害対策』50.1%となっている。「満足している」「まあまあ満足している」を合わせると『日常生活での買い物の便利さ』は50.8%で5割を超え、『樹木・街路樹など緑の多さ』43.4%、『江戸川や中川など水辺の多い自然環境』41.4%で4割を超えている。一方、「やや不満」「不満である」を合わせると『ポイ捨て・臭い・騒音などの環境対策』47.0%、『治安や防犯』34.2%で他の項目と比較して高い割合となっている。

第2章 調査結果の詳細

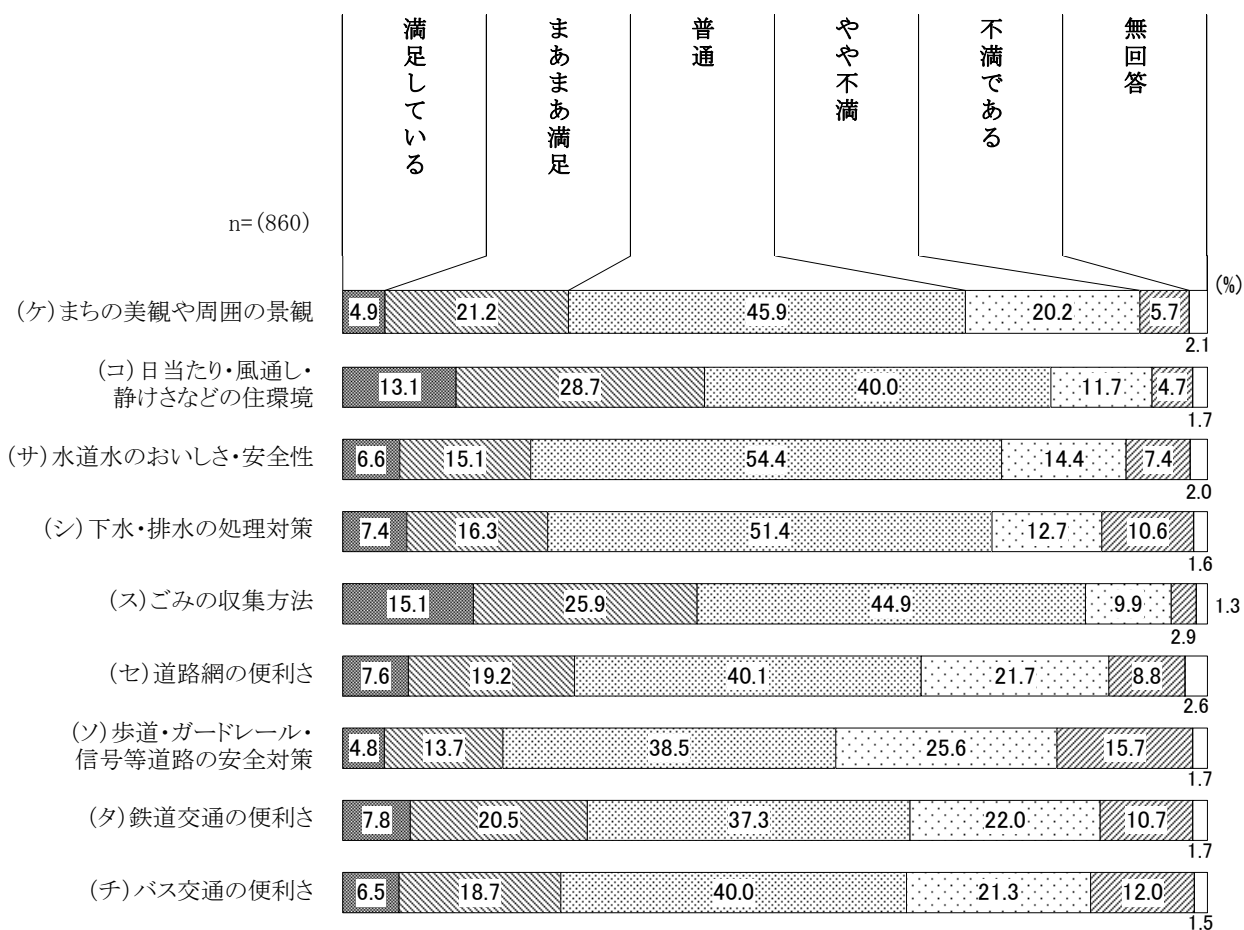
【加重平均値 地区別】

(点)

区分	全体	早稲田地区	彦成地区	三郷駅周辺地区	インター周辺地区	三郷中央地区	鷹野地区	戸ヶ崎地区	高州・東町地区	みさと団地地区
(ア) 樹木・街路樹など緑の多さ	0.20	0.24	0.28	0.14	0.01	0.15	0.19	0.08	0.31	0.38
(イ) 江戸川や中川など水辺の多い自然環境	0.20	0.28	0.22	0.18	0.11	0.15	0.20	0.15	0.30	0.24
(ウ) 河川の水害対策	-0.06	-0.04	-0.03	-0.03	-0.02	-0.07	-0.12	-0.18	-0.05	0.01
(エ) 治安や防犯対策	-0.13	-0.15	-0.07	-0.08	-0.17	-0.15	-0.21	-0.17	-0.12	-0.02
(オ) ポイ捨て・臭い・騒音などの環境対策	-0.23	-0.18	-0.15	-0.34	-0.29	-0.26	-0.31	-0.23	-0.32	-0.12
(カ) 地震など災害時の避難対策	-0.10	-0.09	0.03	-0.05	-0.16	-0.09	-0.19	-0.22	-0.10	0.02
(キ) 日常生活での買物の便利さ	0.20	0.25	0.25	0.19	0.13	0.22	-0.03	0.15	0.01	0.43
(ク) 公園や遊び場	0.12	0.33	0.10	0.19	-0.07	0.25	-0.47	-0.25	0.44	0.34

満足度の回答を点数化し、地区別に加重平均値を求めた。その結果、『樹木・街路樹など緑の多さ』はみさと団地地区、高州・東町地区、彦成地区、早稲田地区では評価が高くなっているが、戸ヶ崎地区やインター周辺地区では低い評価となっている。『日常生活での買物の便利さ』は、みさと団地地区、早稲田地区、彦成地区で評価が高く、鷹野地区、高州・東町地区で評価が低い。『公園や遊び場』は、高州・東町地区、みさと団地地区、早稲田地区で評価が高く、鷹野地区、戸ヶ崎地区、インター周辺地区で評価が低い。

②都市基盤



都市基盤の満足度は、すべての項目で「普通」の割合が多い結果となっており、『水道水のおいしさ・安全性』54.4%、『下水・排水の処理』51.4%で5割を超えている。「満足している」「まあまあ満足」を合わせると『日当たり・風通し・静けさなどの住環境』41.8%、『ごみの収集方法』41.0%で4割を超えており、他の項目に比較して満足度が高い。一方、「やや不満」「不満である」は『歩道・ガードレール・信号等道路の安全対策』41.3%で4割を超えている。

【加重平均値 地区別】

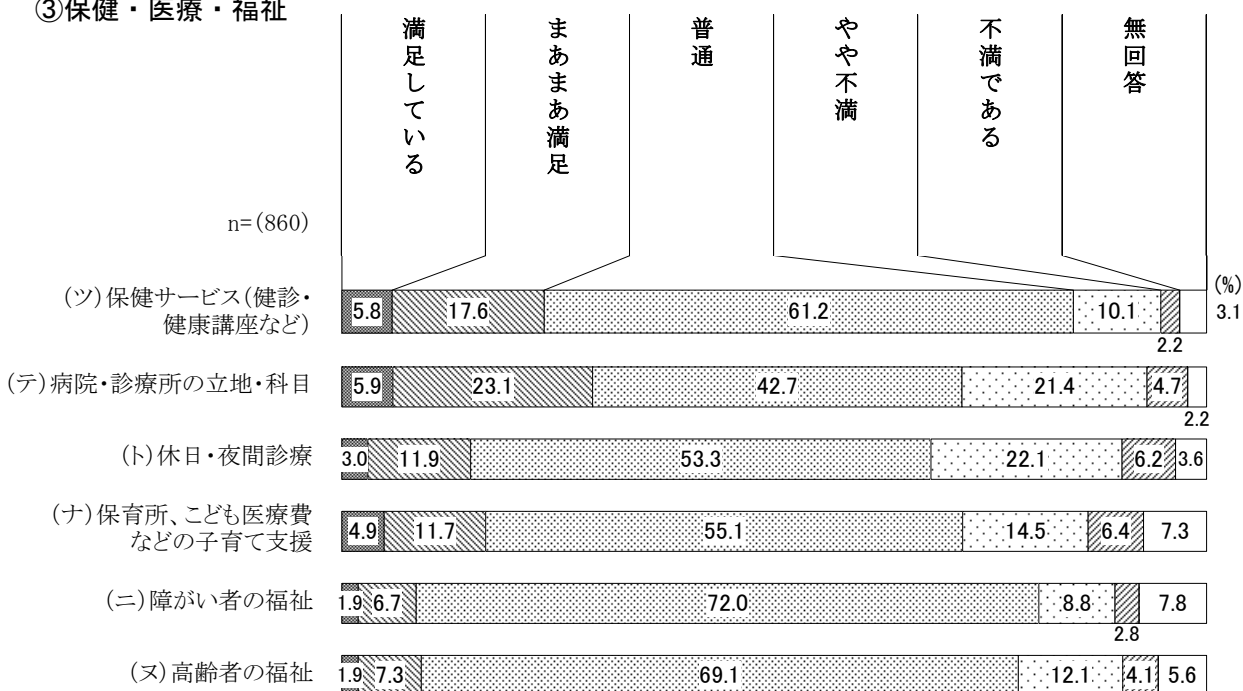
(点)

区分	全体	早稲田地区	彦成地区	三郷駅周辺地区	インター周辺地区	三郷中央地区	鷹野地区	戸ヶ崎地区	高州・東町地区	みさと団地地区
(ケ) まちの美観や周囲の景観	0.00	0.06	0.07	-0.08	-0.08	0.03	-0.10	-0.11	0.01	0.09
(コ) 日当たり・風通し・静けさなどの住環境	0.17	0.21	0.28	0.08	0.14	0.17	0.06	0.04	0.17	0.33
(サ) 水道水のおいしさ・安全性	0.00	-0.08	0.05	-0.01	0.06	-0.03	-0.06	0.04	-0.04	0.07
(シ) 下水・排水の処理対策	-0.01	0.05	0.12	-0.04	0.06	-0.09	-0.16	-0.09	-0.18	0.16
(ス) ごみの収集方法	0.21	0.18	0.24	0.23	0.15	0.21	0.17	0.17	0.08	0.35
(セ) 道路網の便利さ	-0.03	-0.01	-0.07	-0.09	-0.22	0.03	-0.08	-0.09	0.07	0.10
(ソ) 歩道・ガードレール・信号等道路の安全対策	-0.17	-0.21	-0.19	-0.25	-0.24	-0.05	-0.37	-0.34	-0.11	0.05
(タ) 鉄道交通の便利さ	-0.04	0.01	-0.03	-0.02	-0.14	0.26	-0.10	-0.32	-0.21	-0.03
(チ) バス交通の便利さ	-0.14	-0.04	-0.10	-0.14	-0.57	0.07	-0.29	-0.46	0.11	-0.02

満足度の回答を点数化し、地区別に加重平均値を求めた。その結果、『日当たり・風通し・静けさなどの住環境』は、みさと団地地区、彦成地区、早稲田地区で評価が高く、戸ヶ崎地区、鷹野地区、三郷駅周辺地区で低い。『ごみの収集方法』はみさと団地地区、彦成地区、三郷駅周辺地区で評価は高く、高州・東町地区で低い。『鉄道交通の便利さ』は三郷中央地区以外では低い評価となっており、『バス交通の便利さ』は高州・東町地区、三郷中央地区では評価は高いが、他の地区は低い評価となっている。

③保健・医療・福祉

n=(860)



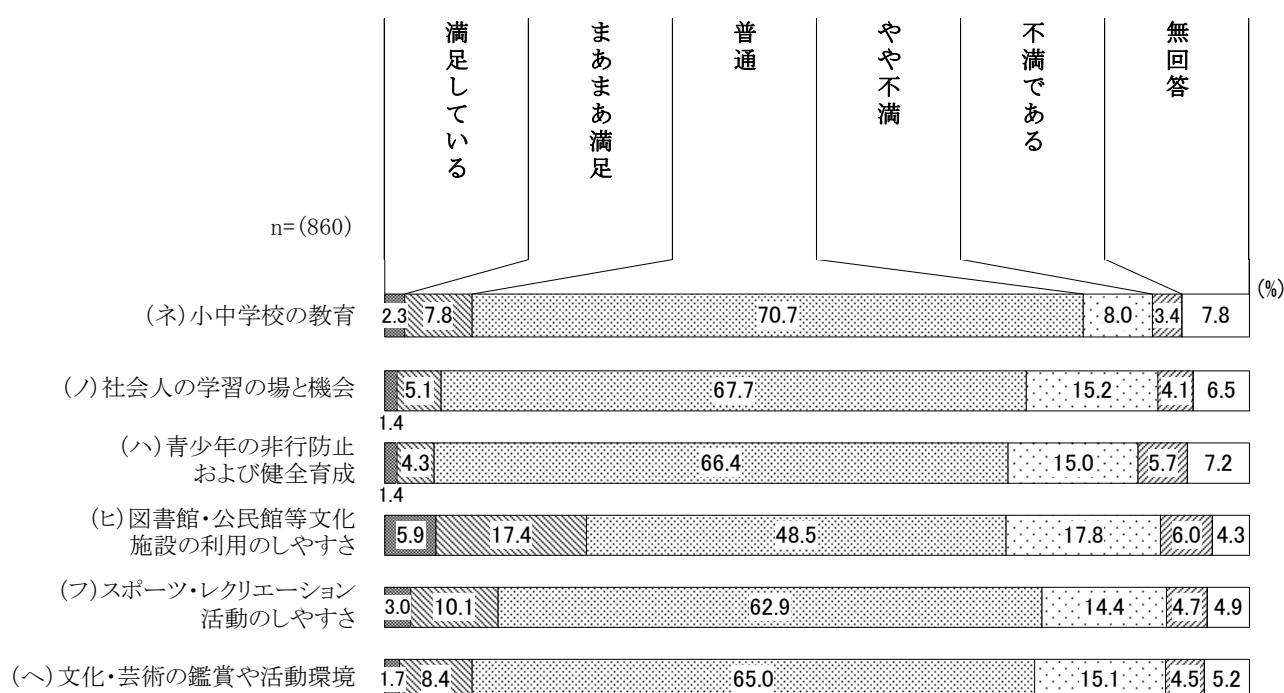
保健・医療・福祉の満足度は、すべての項目で「普通」が高い割合となっており、『障がい者の福祉』72.0%、『高齢者の福祉』69.1%で約7割となっている。「満足している」「まあまあ満足」を合わせると『病院・診療所の立地・科目』29.0%、『保健サービス（健診・健康講座など）』23.4%で他の項目に比較して満足度が高い。一方、「やや不満」「不満である」は『休日・夜間診療』28.3%となっている。

【加重平均値 地区別】

区分	(点)									
	全体	早稲田地区	彦成地区	三郷駅周辺地区	インター周辺地区	三郷中央地区	鷹野地区	戸ヶ崎地区	高州・東町地区	みさと団地地区
(ツ)保健サービス (健診・健康講座など)	0.08	0.11	0.08	0.09	0.04	0.08	0.03	0.00	0.06	0.16
(テ)病院・診療所の立地・科目	0.02	0.02	0.14	-0.06	-0.10	0.08	0.01	-0.10	0.06	0.09
(ト)休日・夜間診療	-0.09	-0.11	-0.06	-0.09	-0.12	-0.03	-0.15	-0.18	-0.03	-0.02
(ナ)保育所、子ども医療費などの子育て支援	-0.03	0.02	0.00	0.02	-0.04	-0.05	-0.02	-0.12	-0.08	0.00
(ニ)障がい者の福祉	-0.02	-0.02	0.00	-0.02	-0.04	0.02	-0.06	-0.07	-0.03	0.01
(ヌ)高齢者の福祉	-0.10	-0.07	-0.02	-0.08	-0.07	0.03	-0.22	-0.22	-0.11	-0.13

満足度の回答を点数化し、地区別に加重平均値を求めた。その結果、『保健サービス（健診・健康講座など）』はみさと団地地区、早稲田地区で比較的高い評価であるが、その他の地区では低い評価となっている。『病院・診療所の立地・科目』は彦成地区で高い評価となっている。『保健サービス（健診・健康講座など）』と『病院・診療所の立地・科目』以外は、低い評価となっている。

④教育・文化



第2章 調査結果の詳細

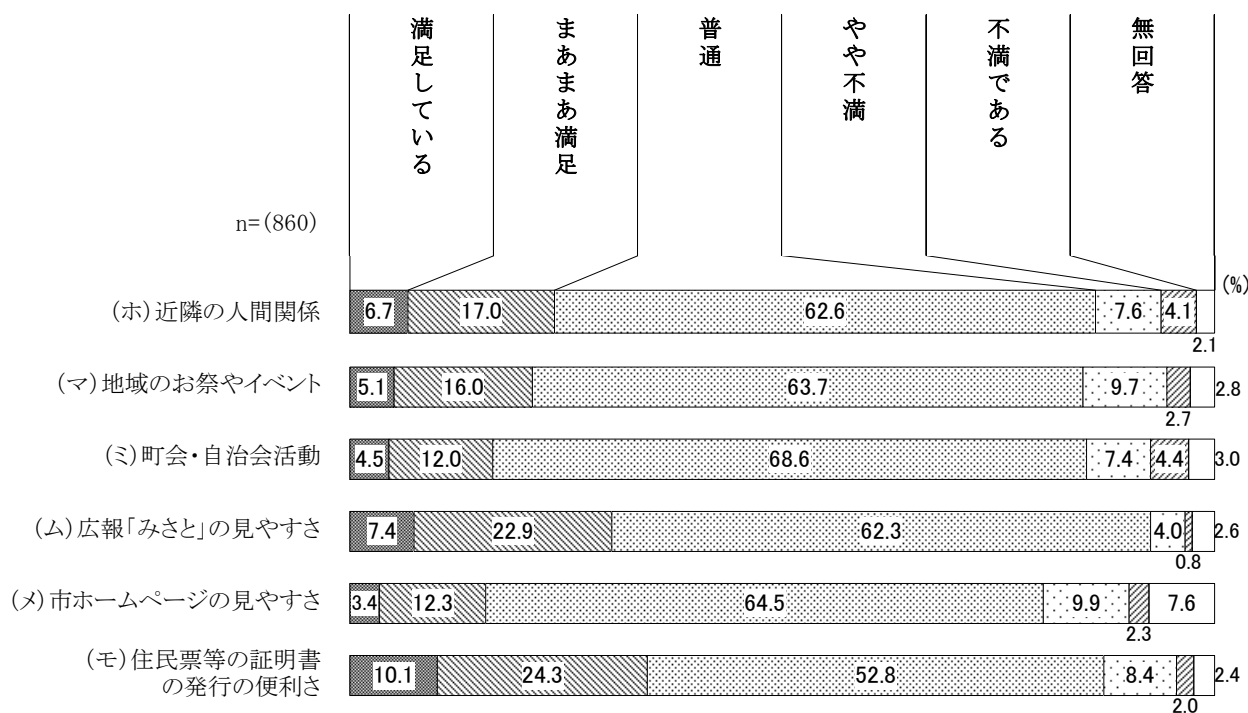
教育・文化の満足度は、すべての項目で「普通」が高い割合となっている。『小中学校の教育』は70.7%で約7割、『図書館・公民館等文化施設の利用のしやすさ』以外の項目も6割を超えて「普通」の割合が高い。『図書館・公民館等文化施設の利用のしやすさ』は「満足している」「まあまあ満足」を合わせると23.3%、「やや不満」「不満である」23.8%でほぼ同じ割合となっている。

【加重平均値 地区別】

区分	(点)									
	全体	早稲田地区	彦成地区	三郷駅周辺地区	インター周辺地区	三郷中央地区	鷹野地区	戸ヶ崎地区	高州・東町地区	みさと団地地区
(ネ)小中学校の教育	-0.01	-0.02	0.02	0.02	-0.04	-0.01	-0.04	-0.05	-0.10	0.08
(ノ)社会人の学習の場と機会	-0.08	-0.10	-0.02	-0.09	-0.05	-0.09	-0.08	-0.10	-0.11	-0.06
(ハ)青少年の非行防止および健全育成	-0.10	-0.07	-0.10	-0.12	-0.14	-0.12	-0.10	-0.17	-0.11	-0.02
(ヒ)図書館・公民館等文化施設の利用のしやすさ	0.00	0.21	0.12	-0.06	0.02	-0.16	-0.11	-0.13	0.00	0.10
(フ)スポーツ・レクリエーション活動のしやすさ	-0.04	0.01	0.01	-0.07	-0.07	-0.05	-0.04	-0.07	-0.02	-0.04
(ヘ)文化・芸術の鑑賞や活動環境	-0.13	-0.01	-0.11	-0.08	-0.18	-0.13	-0.21	-0.29	-0.09	-0.11

満足度の回答を点数化し、地区別に加重平均値を求めた。その結果、全体的に評価が低い傾向となっているが、『図書館・公民館等文化施設の利用のしやすさ』は早稲田地区で高い評価となっている。

⑤市民活動・交流・行政



市民活動・交流・行政の満足度は、すべての項目で「普通」が高い割合となっており、『住民票等の証明書の発行の便利さ』52.8%を除き6割を超えている。「満足している」「まあまあ満足」を合わせると『住民票等の証明書の発行の便利さ』34.4%、『広報「みさと」の見やすさ』30.3%で3割を超えている。「やや不満」「不満である」は『広報「みさと」の見やすさ』4.8%で不満度は低い。

【加重平均値 地区別】

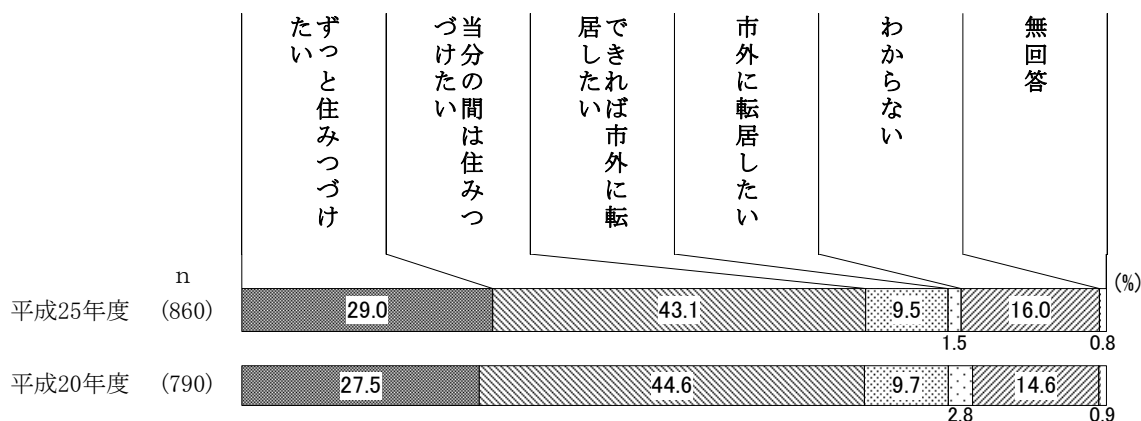
(点)

区分	全体	早稲田地区	彦成地区	三郷駅周辺地区	インター周辺地区	三郷中央地区	鷹野地区	戸ヶ崎地区	高州・東町地区	みさと団地地区
(ホ)近隣の間関係	0.08	0.14	-0.01	0.02	0.03	0.12	0.08	0.05	0.15	0.04
(マ)地域のお祭りやイベント	0.06	0.13	-0.03	0.04	0.04	0.11	-0.03	0.00	0.04	0.10
(ニ)町会・自治会活動	0.02	0.08	0.01	-0.06	-0.01	0.02	-0.03	-0.02	0.09	0.08
(ム)広報「みさと」の見やすさ	0.17	0.18	0.12	0.17	0.21	0.15	0.13	0.15	0.23	0.20
(メ)市ホームページの見やすさ	0.02	0.06	0.04	0.06	0.10	-0.02	0.01	-0.06	0.07	0.05
(モ)住民票等の証明書の発行の便利さ	0.33	0.42	0.60	0.09	0.30	0.19	0.38	0.28	0.40	0.43

満足度の回答を点数化し、地区別に加重平均値を求めた。その結果、『近隣の間関係』は高洲・東町地区、早稲田地区、三郷中央地区で評価が高く、彦成地区で低い。『地区のお祭りやイベント』は彦成地区、鷹野地区で低い評価となっている。『広報「みさと」の見やすさ』や『住民票等の証明書の発行の便利さ』はすべての地区で高い評価となっている。

(3) 定住意向

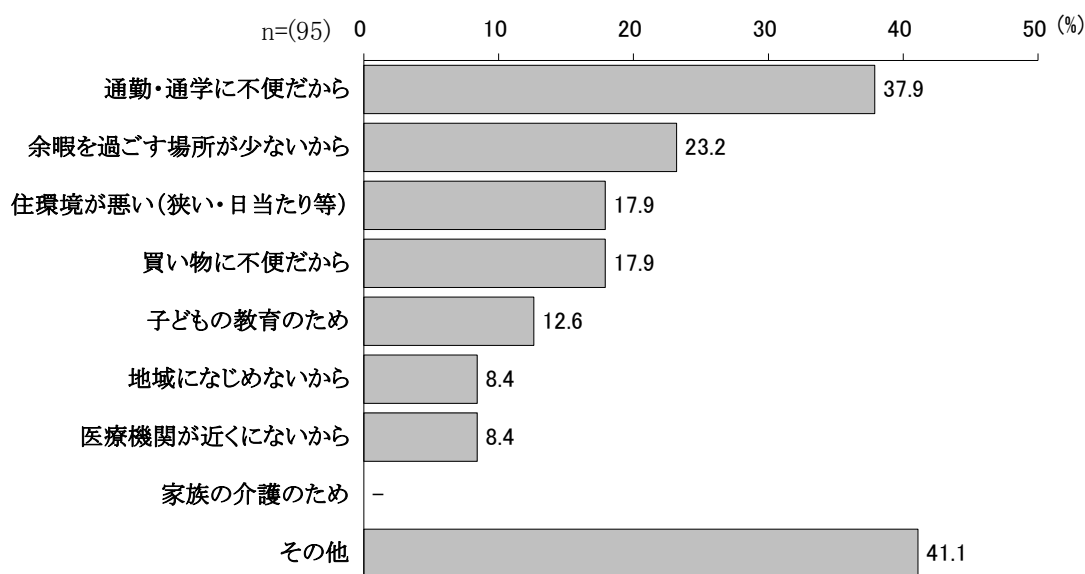
問3 あなたは、これからも三郷市に住みたいと思いますか。(1つに○)



これからも三郷市に住みたいと思うかについては、「当分の間は住みつづけたい」が43.1%で最も高く、「ずっと住みつづけたい」29.0%と合わせると72.1%、7割の方が住みつづけたいと回答している。一方、「できれば市外に転居したい」「市外に転居したい」を合わせると11.0%となっている。定住意向について平成20年度と比較してみると、大きな差はみられない。

(4) 市外に転居したい理由

問3-1 市外に転居したい理由は、次のうちどれですか。(2つ以内で○)



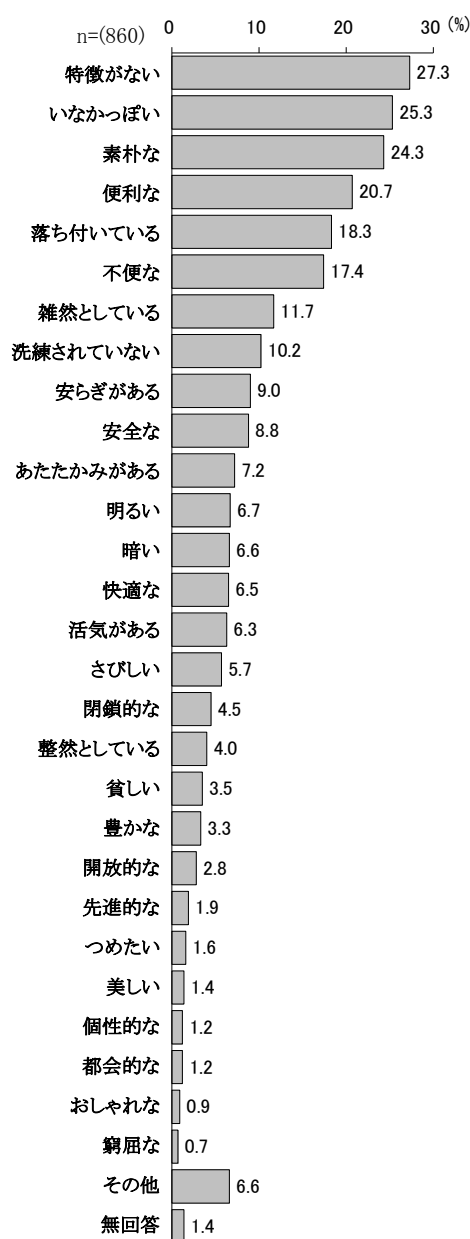
問3で「できれば市外に転居したい」「市外に転居したい」と回答した方の転居したい理由は、「通勤・通学に不便だから」が37.9%で最も高く、次いで「余暇を過ごす場所がないから」23.2%となっている。

3. 三郷市全体について

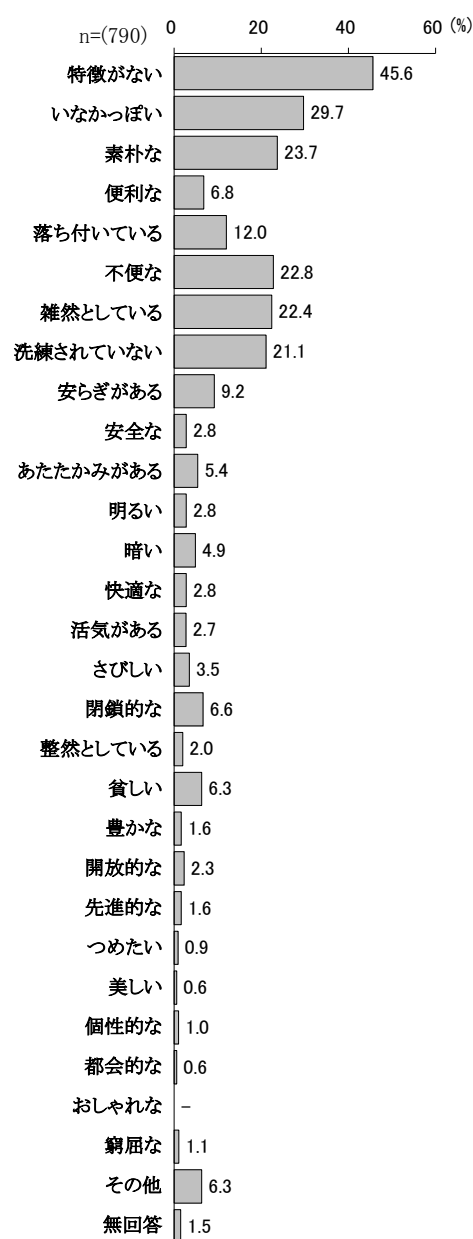
(1) 市のイメージを表す言葉

問4 あなたは、今の三郷市のイメージをどのように感じていますか。三郷市のイメージを表す言葉としてふさわしいものを選んでください。(3つ以内で○)

平成25年度



平成20年度



今の三郷市のイメージを表す言葉としてふさわしいものについては、「特徴がない」27.3%で最も高く、次いで「いなかっぼい」25.3%、「素朴な」24.3%、「便利な」20.7%と続いている。

市のイメージを表す言葉について平成20年度と比較してみると、上位3項目の順位は変わらないが、「特徴がない」「いなかっぼい」は割合が減少している。4番目の「便利な」は13.9ポイント、5番目の「落ち着いている」は6.3ポイント増加している。

注目ポイント「三郷市のイメージの変化」

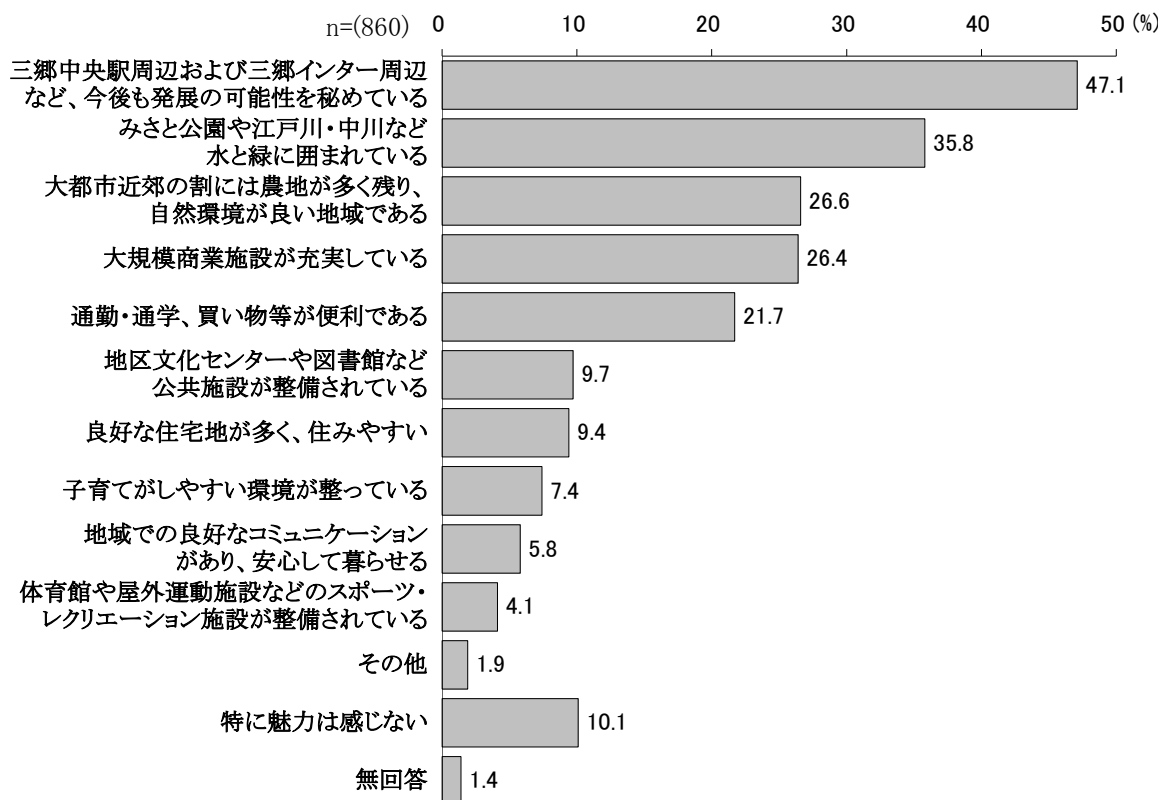
今回の市民意識調査結果を平成20年度調査と比較すると、市のイメージに大きな変化があったことを読み取ることができます。市のイメージを表す言葉として「便利な」という言葉の選択率は、前回調査では6.8%だったのに対し、今回調査では20.7%と3倍になっています。

このように印象の変化を見て行くと、市のイメージを表す言葉のうち積極要素「便利な 落ち着いた 安らぎがある 安全な あたたかみがある 明るい 快適な 活気がある 豊かな 開放的な 先進的な 美しい」の合計値は、前回調査結果では50.6pt（ポイント）だったのに対し、今回調査結果では1.8倍増の91.9pt、一方で消極要素「特徴がない 不便な 雑然としている 洗練されていない 暗い さびしい 閉鎖的な 貧しい つめたい」の合計値は129.2ptから40.7pt減少して88.5ptとなっています。

この値を比較すると、前回調査時には積極要素の2倍以上の消極要素ポイントがありましたが、今回調査では積極要素ポイントが消極要素を上回る結果となっており、市民が感じる市のイメージについて、変化が起きていることを読み取ることができます。

(2) 市の魅力

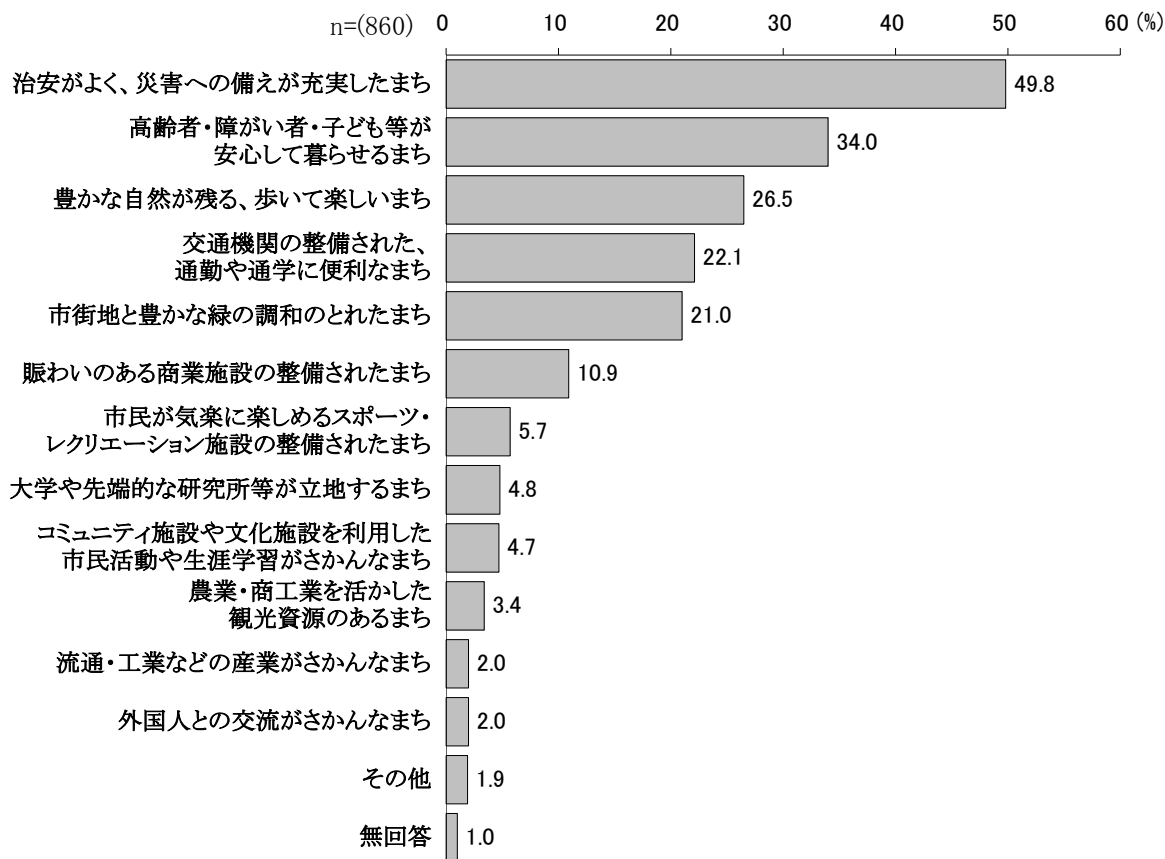
問5 あなたは三郷市のどんなところに魅力を感じますか。(3つ以内で○)



三郷市のどんなところに魅力を感じているかは、「三郷中央駅周辺および三郷インター周辺など、今後も発展の可能性を秘めている」が47.1%で最も高く、次いで「みさと公園や江戸川・中川など水と緑に囲まれている」35.8%、「大都市近郊の割には農地が多く残り、自然環境が良い地域である」26.6%、「大規模商業施設が充実している」26.4%と続いている。

(3) まちの将来像

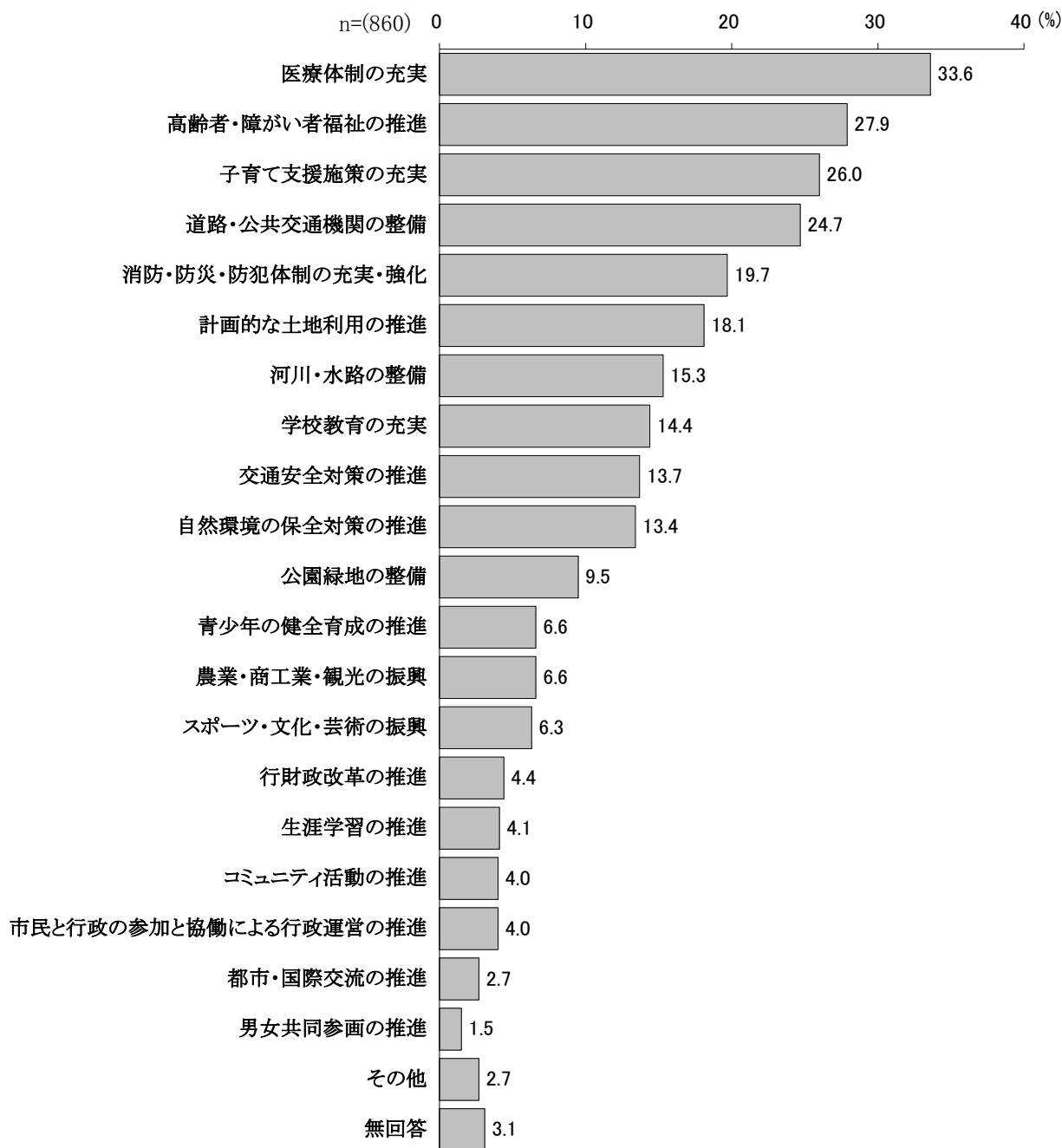
問6 あなたは、将来の三郷市がどのようなまちになって欲しいと思いますか。



将来の三郷市がどのようなまちになって欲しいかは、「治安がよく、災害への備えが充実したまち」が49.8%、約5割と高く、次いで「高齢者・障がい者・子ども等が安心して暮らせるまち」34.0%、「豊かな自然が残る、歩いて楽しいまち」26.5%が続いている。

(4) 力を入れていくべき分野

問7 あなたの考える将来の三郷市を実現するためには、今後市としてどのような分野に力を入れていくべきだと思いますか。(3つ以内で○)

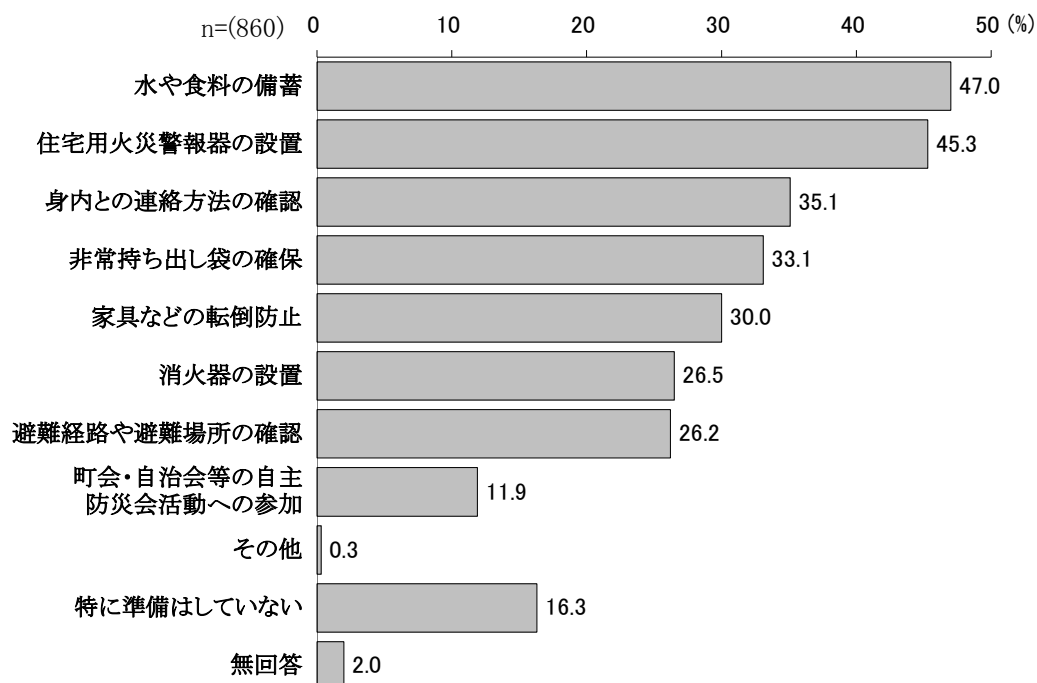


今後市として力を入れていくべき分野は、「医療体制の充実」が33.6%、次いで「高齢者・障がい者福祉の推進」27.9%、「子育て支援施策の充実」26.0%、「道路・公共交通機関の整備」24.7%と続いている。

4. 安全・安心のまちづくりについて

(1) 日頃の防災準備

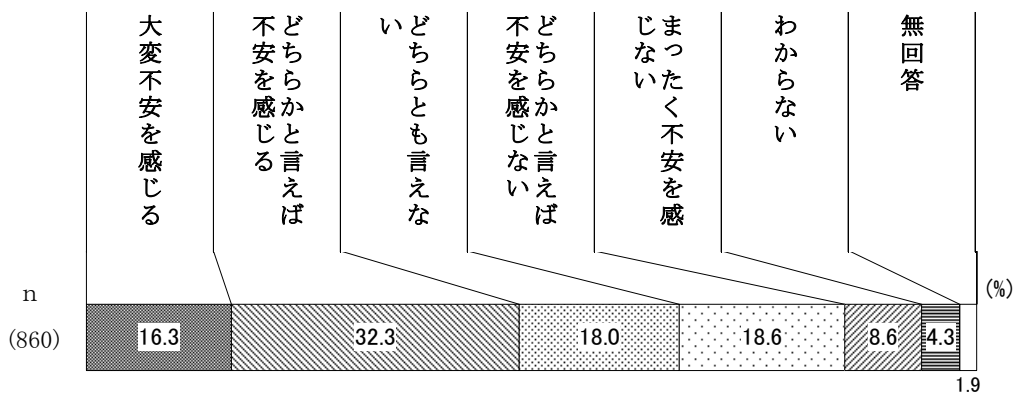
問8 あなたは日頃、防災のための準備をしていますか。(あてはまるものすべてに○)



日頃の防災のための準備については、「水や食料の備蓄」が47.0%、「住宅用火災報知機の設置」45.3%が4割を超えており、次いで「身内との連絡方法の確認」35.1%、「非常持ち出し袋の確保」33.1%、「家具などの転倒防止」30.0%と続いている。一方、「特に準備はしていない」は16.3%となっている。

(2) 毎日の生活における放射性物質の不安

問9 あなたは、毎日の生活で、放射性物質による不安を感じますか。(1つに○)

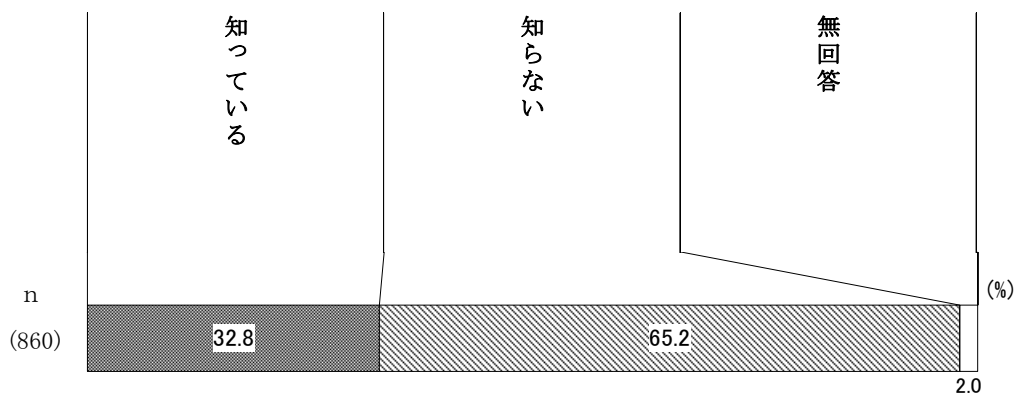


毎日の生活で放射性物質による不安を感じるかは、「どちらかと言えば不安を感じる」が32.3%と最も高く、「大変不安を感じる」16.3%と合わせると48.6%、約半数の方が不安を感じている。一方、「どちらかと言えば不安を感じない」18.6%、「まったく不安を感じない」8.6%を合わせると、27.2%の方は不安を感じないと回答している。また、「どちらとも言えない」は18.0%である。

5. 読書のまち三郷について

(1) 「日本一の読書のまち」宣言の認知状況

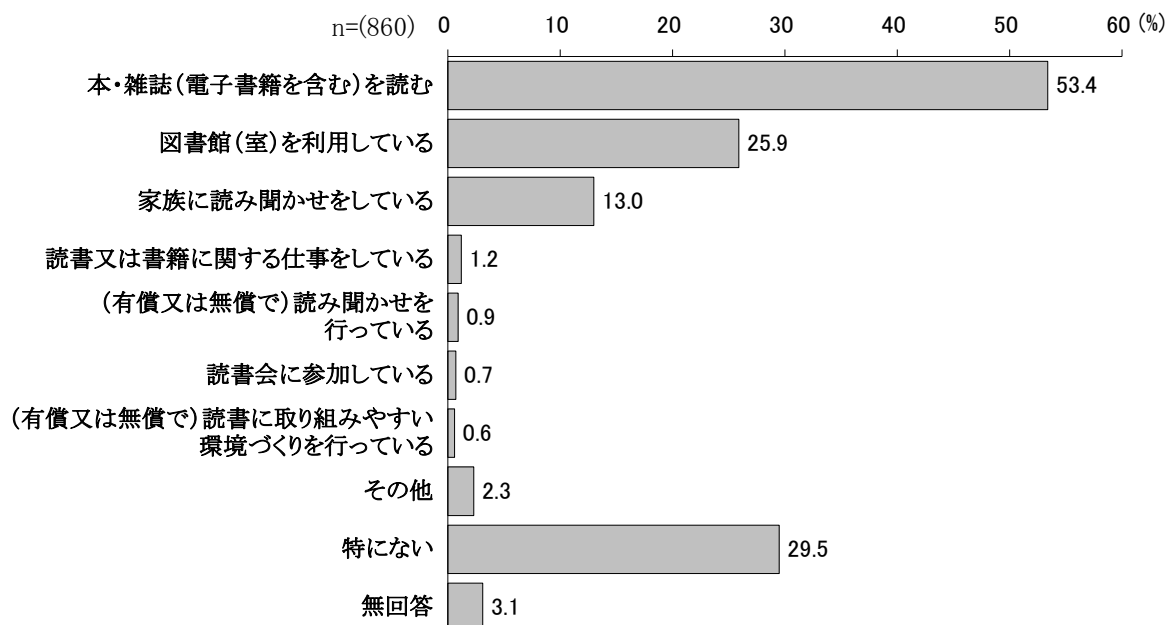
問10 あなたは、三郷市が「日本一の読書のまち」を宣言したことを知っていますか。



三郷市が「日本一の読書のまち」を宣言したことを知っているかは、「知らない」が65.2%、「知っている」32.8%で「知らない」が32.4ポイント高い結果となっている。

(2) 読書について日頃の取り組み

問11 本を読むことについて、あなたが日頃、取り組んでいることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

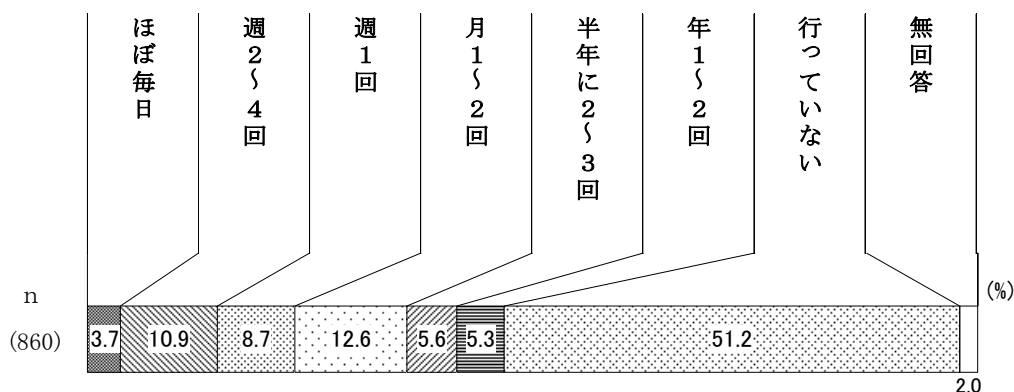


本を読むことについて、日頃、取り組んでいることは「本・雑誌(電子書籍を含む)を読む」が53.4%で最も高く、次いで「図書館(室)を利用している」25.9%、「家族に読み聞かせをしている」13.0%となっている。一方、「特にない」は29.5%と約3割となっている。

6. スポーツ・レクリエーションについて

(1) 活動頻度

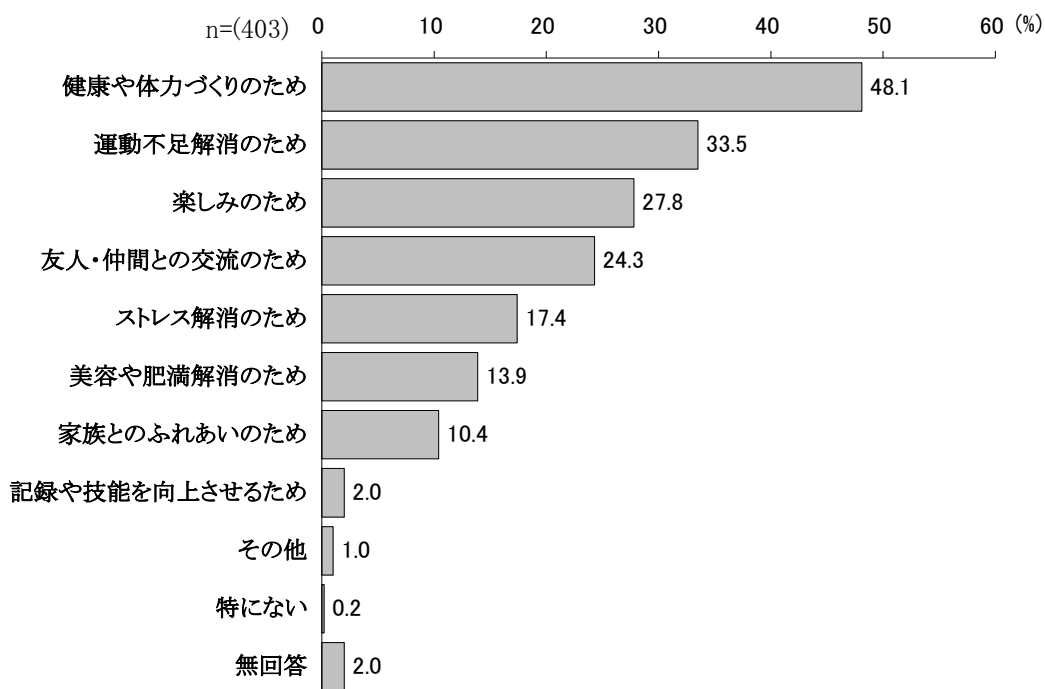
問12 あなたは、日頃どの程度スポーツやレクリエーション活動を行っていますか。



日頃どの程度スポーツやレクリエーション活動を行っているかについては、「行っていない」が51.2%で約5割となっている。一方、行っている方の回答は「月に1〜2回」12.6%、「週2〜4回」10.9%となっている。

(2) 活動の目的

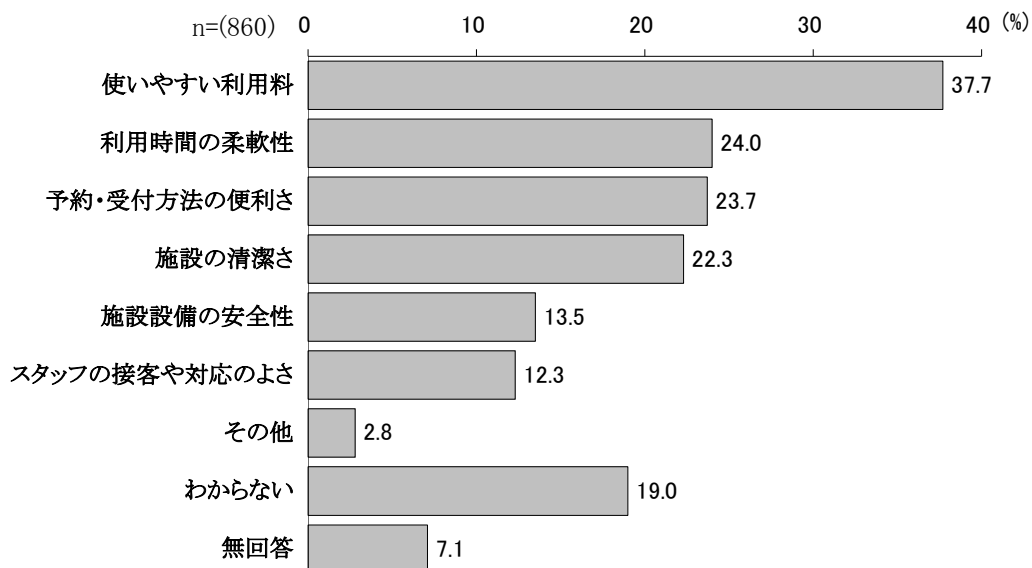
問12-1 あなたが、スポーツ・レクリエーション活動をする理由は何ですか。



スポーツやレクリエーション活動を行っている理由については、「健康や体力づくりのため」が48.1%で最も高く、次いで「運動不足解消のため」33.5%、「楽しむため」27.8%、「友人・仲間との交流のため」24.3%と続いている。

(3) 公共スポーツ施設の管理・運営に望むこと

問13 あなたは、公共スポーツ施設の管理・運営について何を望みますか。(2つ以内で○)

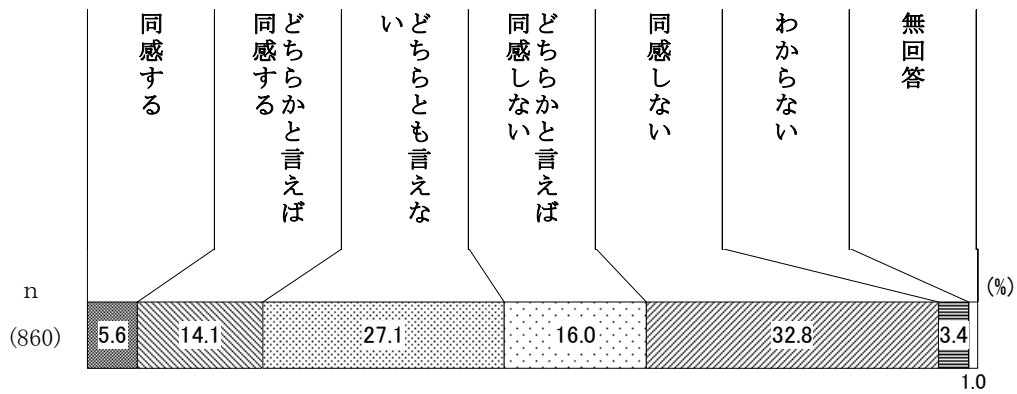


公共スポーツ施設の管理・運営について望むことは、「使いやすい利用料」が37.7%、次いで「利用時間の柔軟性」24.0%、「予約・受付方法の便利さ」23.7%、「施設の清潔さ」22.3%となっている。一方、「わからない」は19.0%である。

7. 男女共同参画について

(1) 「男性は仕事、女性は家庭」の考え方について

問14 「男性は仕事、女性は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考えに同意しますか、しませんか。(1つに○)

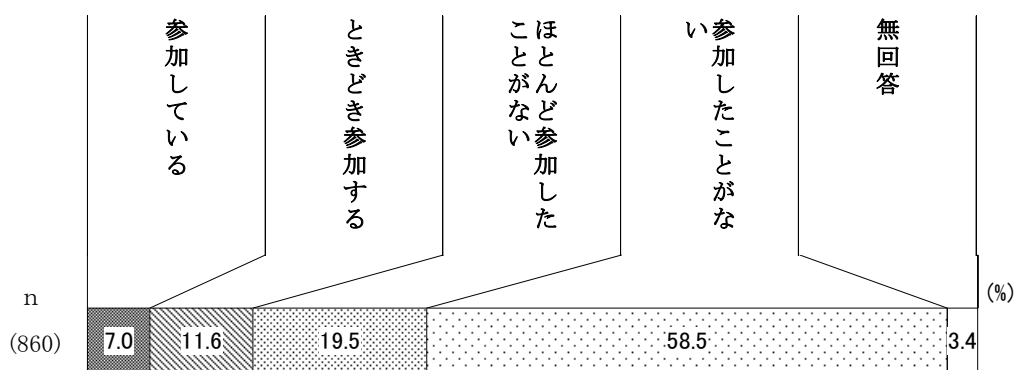


「男性は仕事、女性は家庭」という考え方に同意するか、しないかについては、「同意しない」が32.8%で最も高く、「どちらかと言えば同意しない」16.0%と合わせると48.8%が同意しないと回答している。一方、「同意する」「どちらかと言えば同意する」は合わせて19.7%となっている。また、「どちらとも言えない」は27.1%となっている。

8. 参加と協働のまちづくりについて

(1) 市民活動・ボランティア活動への参加状況

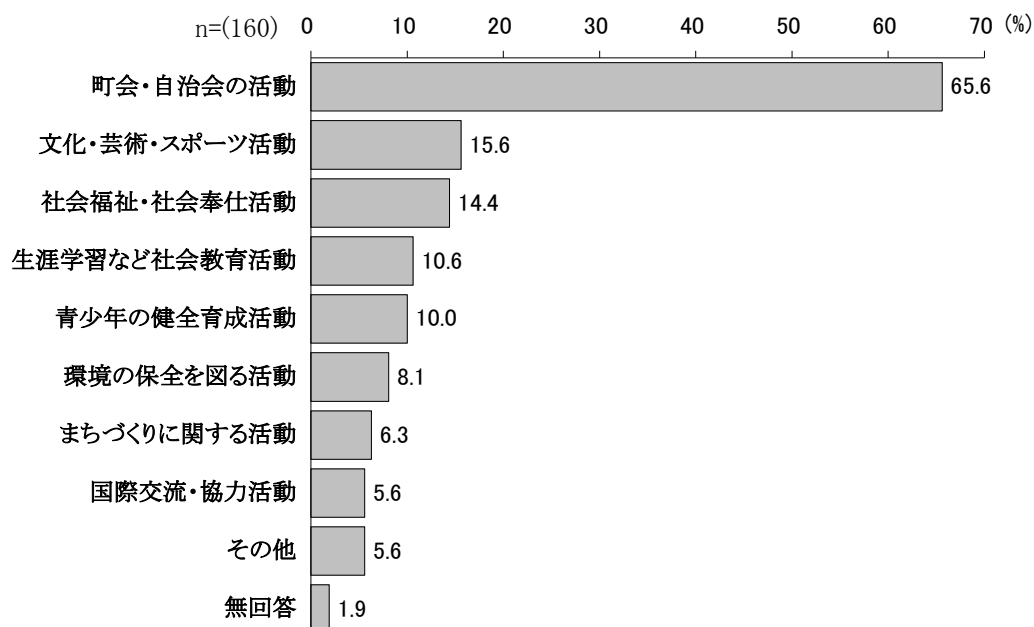
問15 あなたは、市民活動やボランティア活動に参加していますか。(1つに○)



市民活動やボランティア活動への参加は、「参加したことがない」が58.5%で最も高く、「ほとんど参加したことがない」19.5%と合わせると78.0%が参加したことがないと回答している。一方、「参加している」「ときどき参加する」は合わせて18.6%となっている。

(2) 参加している活動

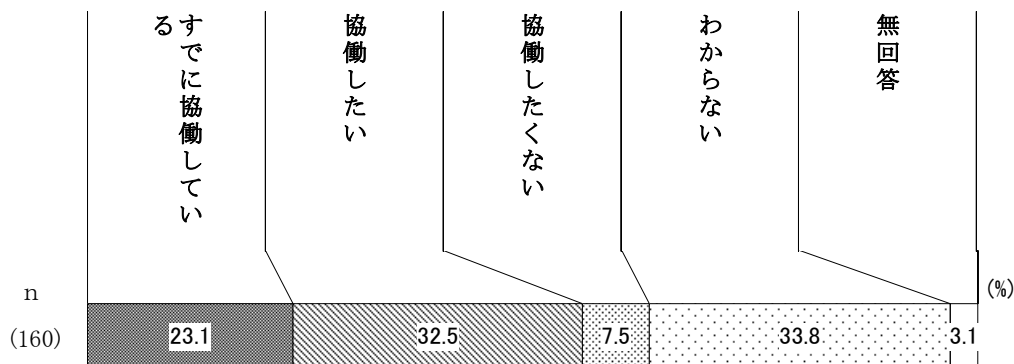
問15-1 あなたが参加している活動はどのようなものですか。



問15で「参加している」「ときどき参加する」と回答した方の参加している活動は、「町会・自治会活動」が65.6%で6割を超えて圧倒的に高く、次いで「文化・芸術・スポーツ活動」15.6%、「社会福祉・社会奉仕活動」14.4%となっている。

(3) 市民と行政との協働に対する意向

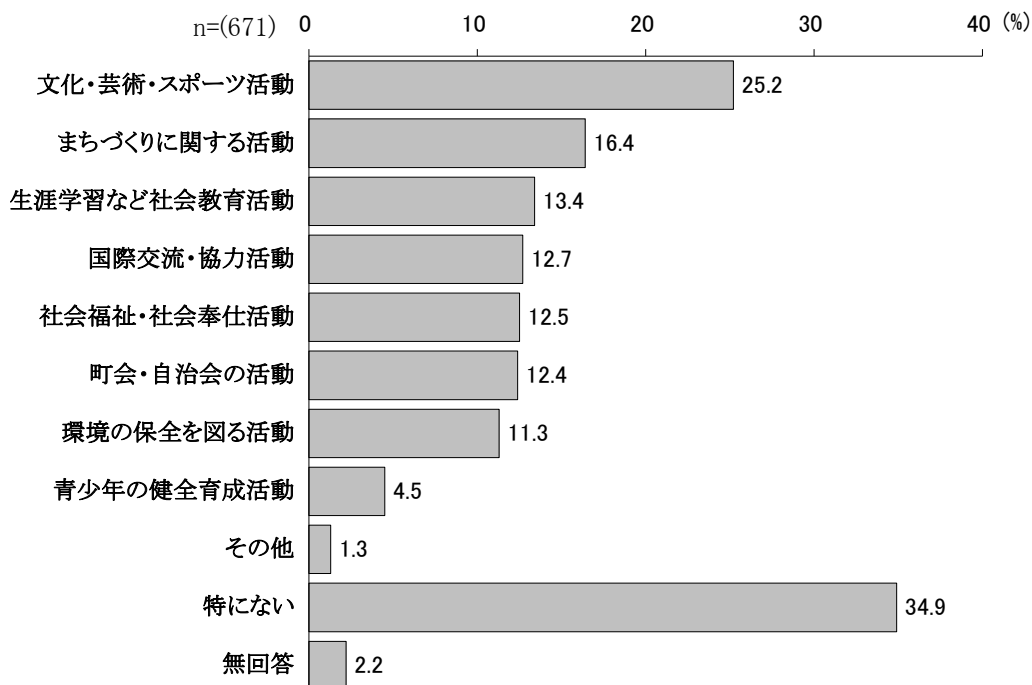
問15-2 現在、参加している活動について、今後、市民と行政と協働で活動したいと思いますか。(1つに○)



問15で「参加している」「ときどき参加する」と回答した方の参加している活動について、今後、市民と行政と協働で活動したいかについては、「すでに協働している」23.1%、「協働したい」が32.5%となっている。

(4) 参加したい活動や関心のある活動

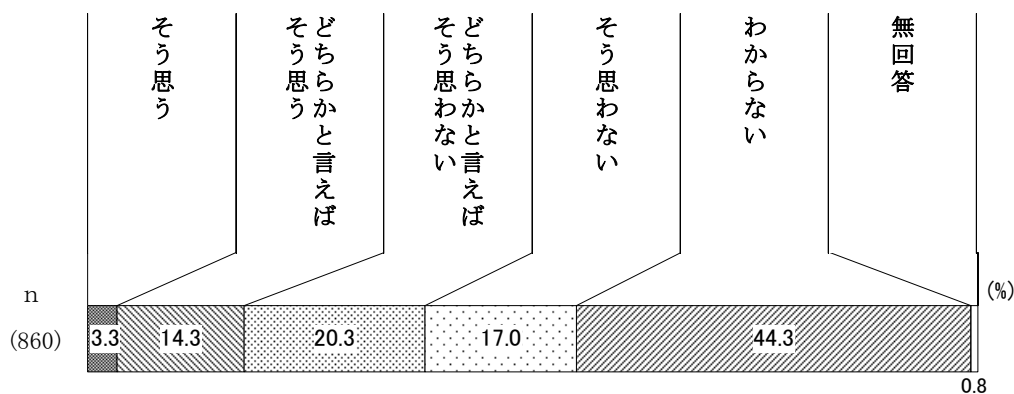
問15-3 あなたが今後参加したい活動や関心のある活動はどのようなものですか。



問15で「ほとんど参加したことがない」「参加したことがない」と回答した方の今後参加したい活動や関心のある活動は、「文化・芸術・スポーツ活動」25.2%、「まちづくりに関する活動」16.4%、「生涯学習など社会教育活動」13.4%と続いている。一方、「特にない」は34.9%となっている。

(5) 協働のまちづくりに対する評価

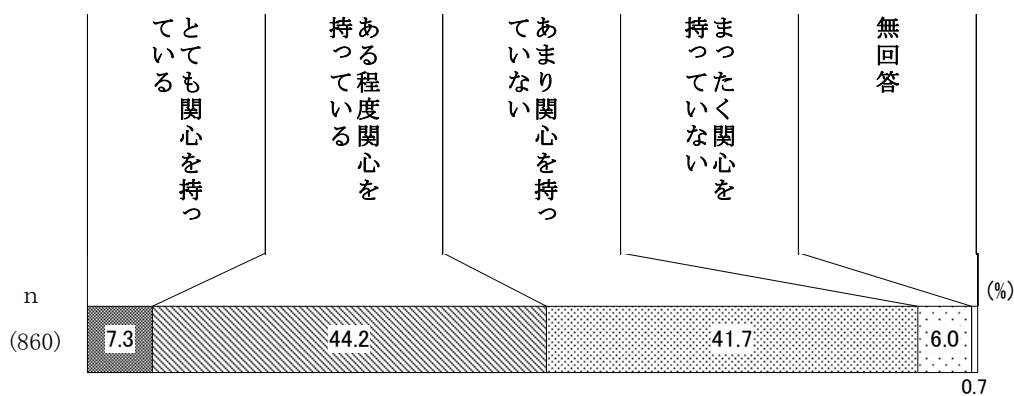
問16 三郷市において、市民と行政による協働のまちづくりが進んでいると思いますか。



三郷市において、市民と行政による協働のまちづくりが進んでいるかについては、「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた17.6%が協働によるまちづくりが進んでいると回答している。一方、「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」は37.3%で、「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」より19.7ポイント高い。また、「わからない」が44.3%となっている。

(6) 市政やまちづくりに対する関心度

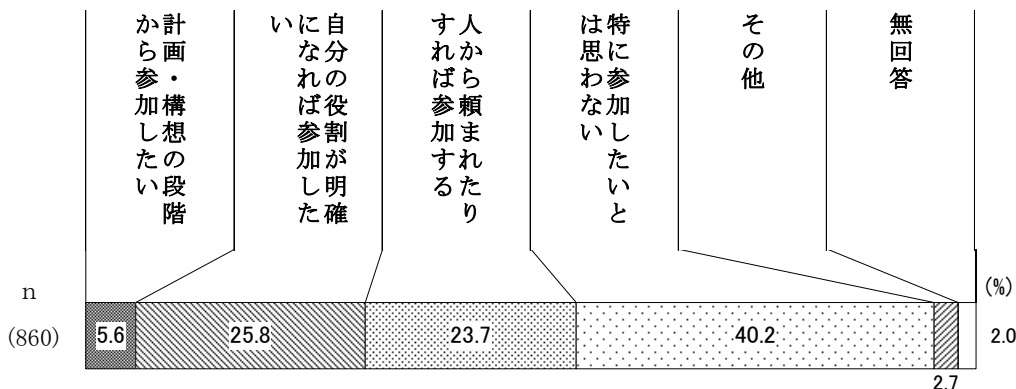
問17 あなたは、市政やまちづくりについて、どの程度関心をお持ちですか。(1つに○)



市政やまちづくりについて、どの程度関心を持っているかについては、「とても関心を持っている」「ある程度関心を持っている」を合わせると51.5%の方が関心を持っていると回答している。一方、「まったく関心を持っていない」「あまり関心を持っていない」は47.7%となっている。

(7) まちづくりへの参加意向

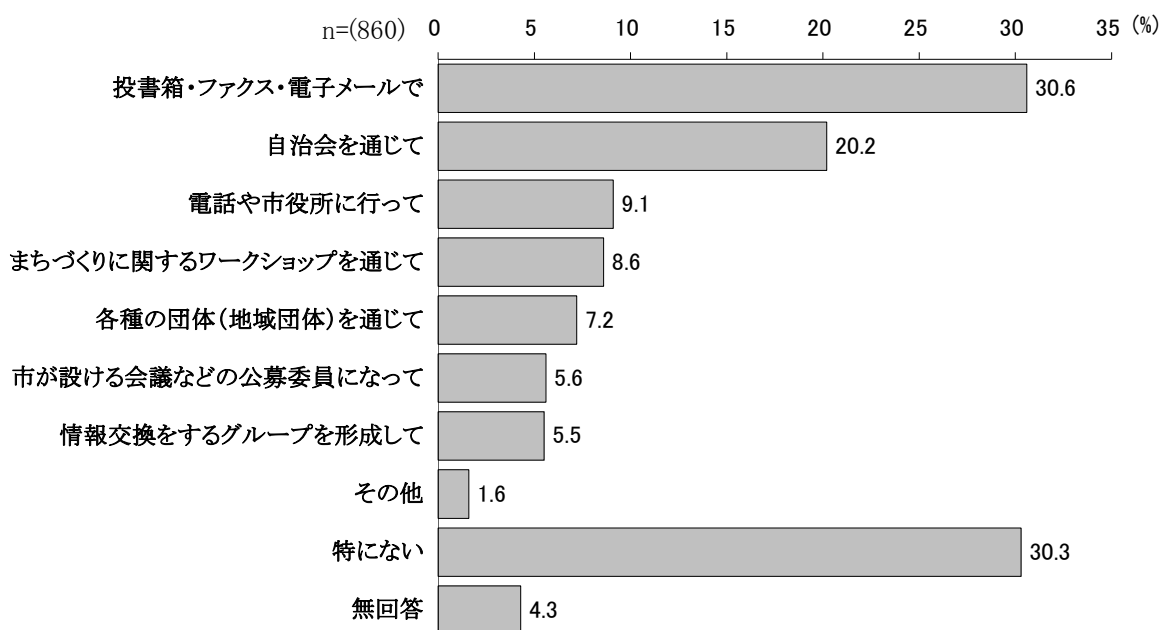
問18 あなたは、市が行うまちづくりに参加したいと思いますか。(1つに○)



市が行うまちづくりに参加したいと思うかについては、「自分の役割が明確になれば参加したい」が25.8%、「人から頼まれたりすれば参加する」23.7%で2割を超えているが、「計画・構想の段階から参加したい」は5.6%と低い結果となっている。一方、「特に参加したいと思わない」は40.2%となっている。

(8) まちづくりへの今後のかかわり方

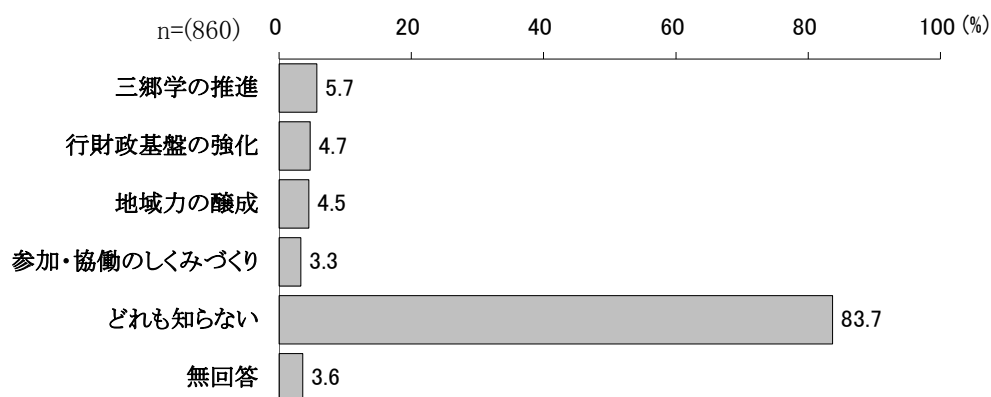
問19 あなたはまちづくりについて、今後どのような方法で意見や要望を伝えたり、活動に参加したりしたいと思いますか。(2つ以内で○)



まちづくりについて、今後どのような方法で意見や要望を伝えたり、活動に参加したいかについては、「投書箱・ファクス・電子メールで」が30.6%で最も高く、次いで「自治会を通じて」20.2%となっている。一方、「特にない」は30.3%となっている。

(9) 「三郷市第4次総合計画」の経営方針の認知状況

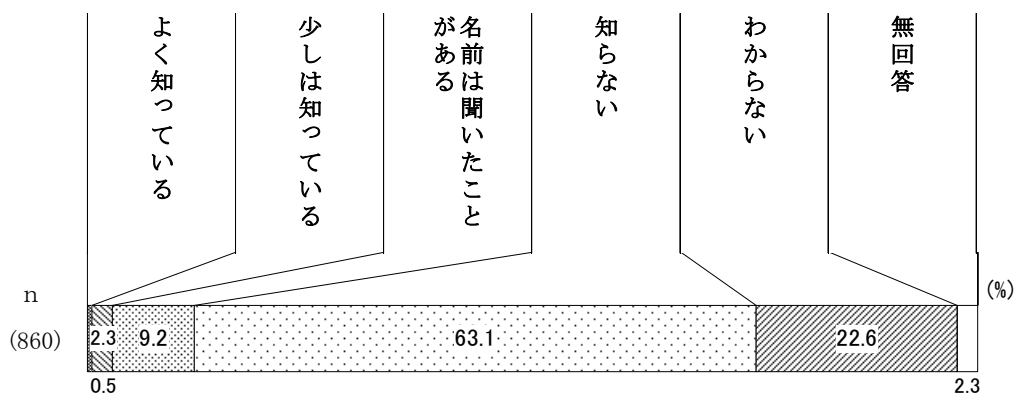
問20 三郷市第4次総合計画では、まちづくり方針を実現するための経営方針が掲げられています。どのような経営方針が掲げられているかご存知ですか。



「三郷市第4次総合計画」では、まちづくり方針を実現するための経営方針が掲げられているが、経営方針の内容についての認知状況は、「三郷学の推進」5.7%、「行財政基盤の強化」4.7%、「地域力の醸成」4.5%、「参加・協働のしくみづくり」3.3%で、何れも低い割合となっている。一方、「どれも知らない」は83.7%で知らないと回答した方が8割を超えている。

(10) 自治基本条例の認知状況

問21 三郷市自治基本条例は平成21年6月に制定され、同10月から施行しています。自治基本条例の内容を知っていますか。(1つに○)

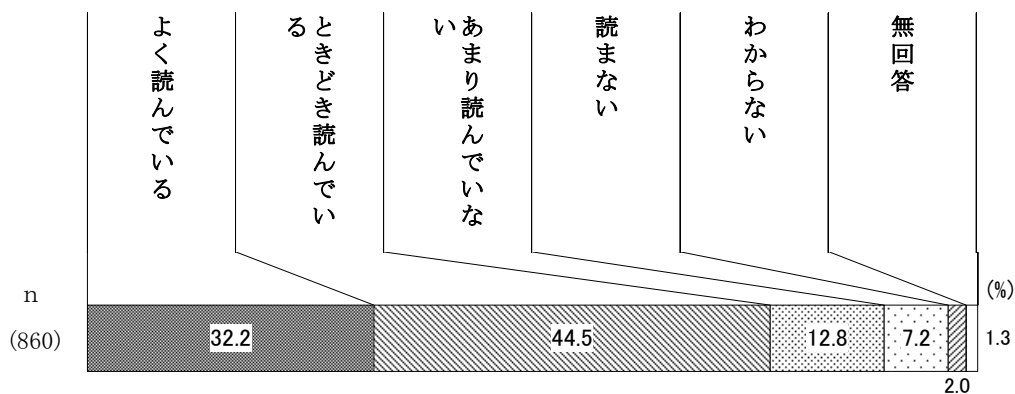


自治基本条例の内容についての認知状況は、「よく知っている」「少しは知っている」は合わせても2.8%と大変低く、「名前はあるが聞いたことがある」も9.2%と低い割合となっている。一方、「知らない」は63.1%で6割を超えている。

9. 広報活動について

(1) 広報「みさと」について

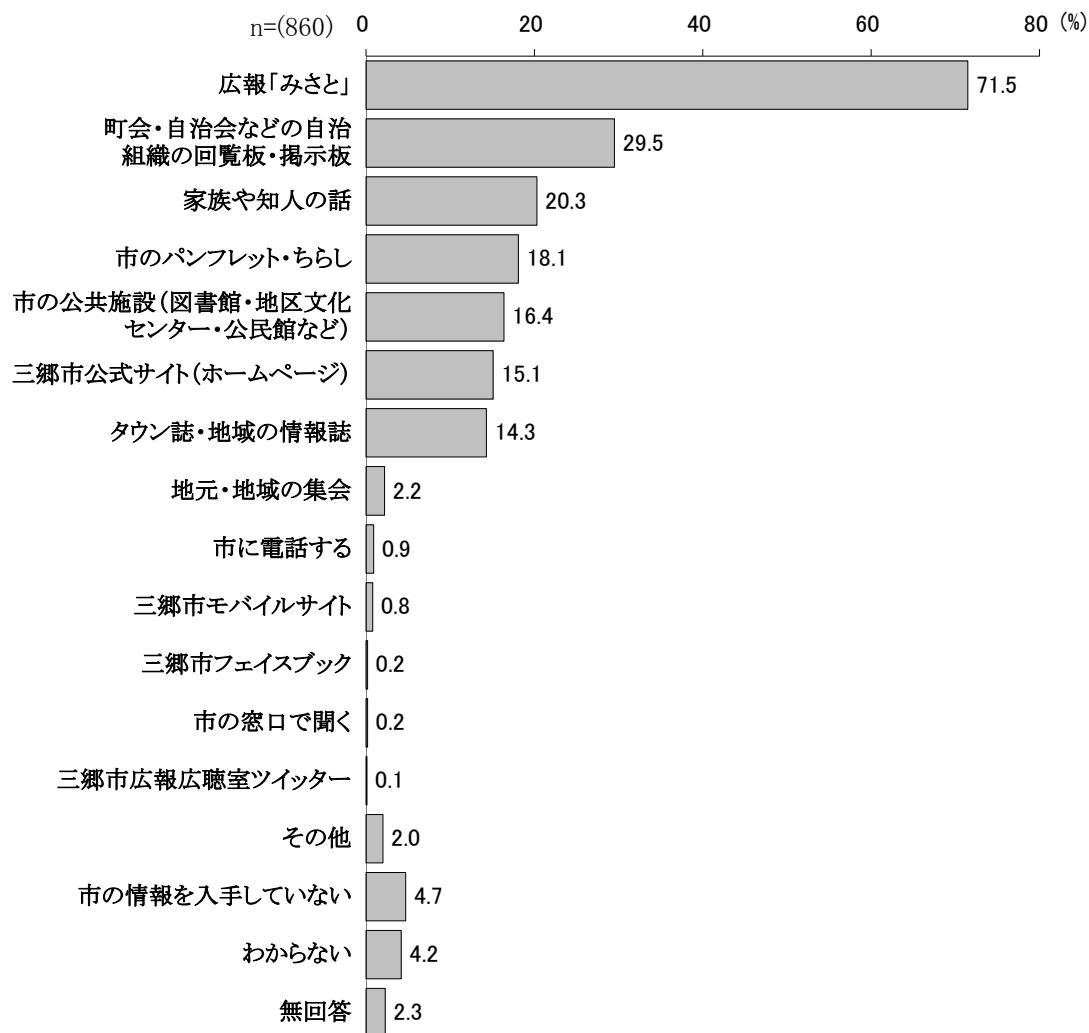
問22 あなたは、広報「みさと」を読んでいますか。(1つに○)



広報「みさと」を読んでいるかについては、「よく読んでいる」「ときどき読んでいる」を合わせると76.7%で7割を超えて高い割合となっている。一方、「読まない」「あまり読んでいない」は20.0%で読んでいる方の割合が56.7ポイント高くなっている。

(2) 市の事業やイベント情報の入手先

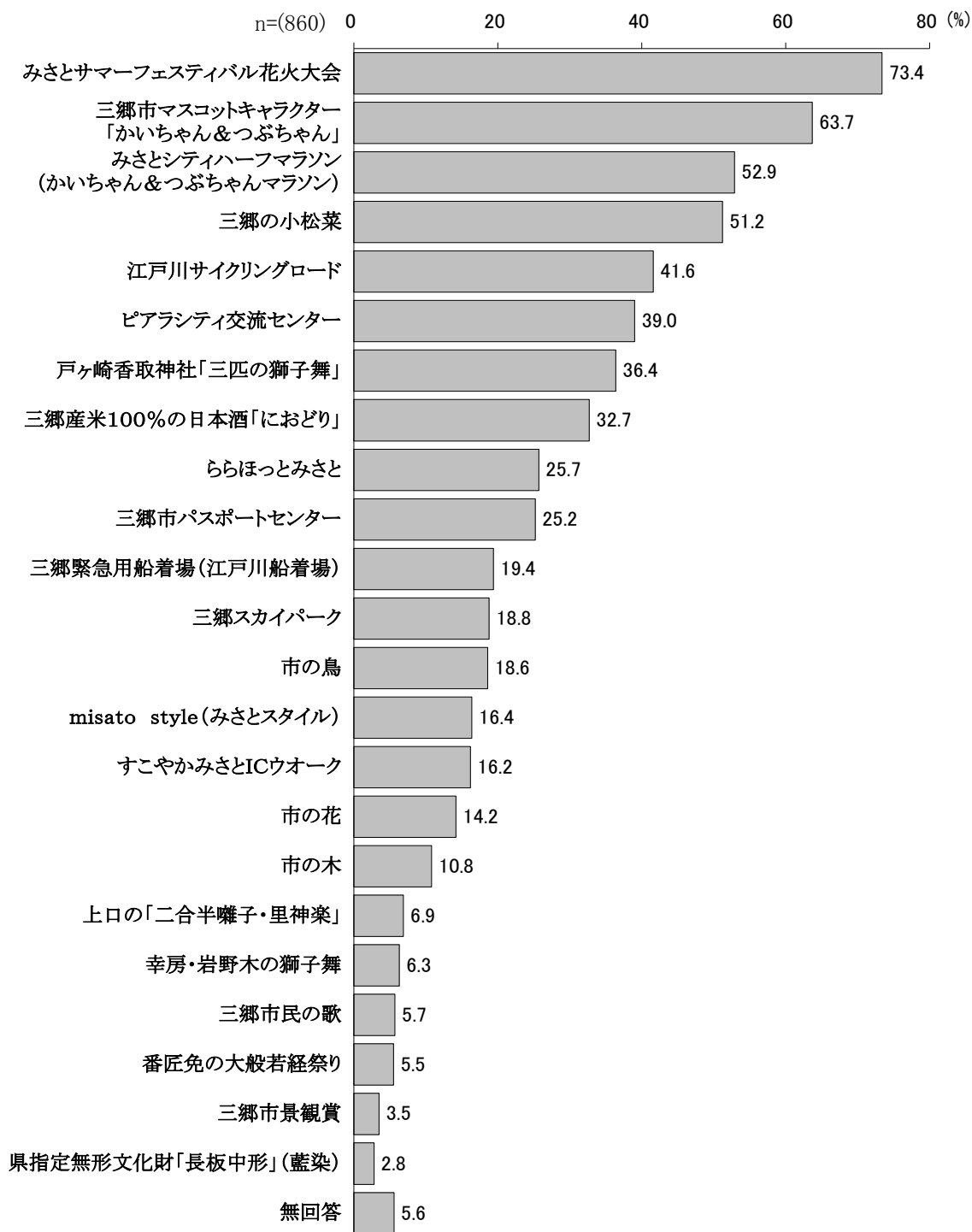
問23 あなたは、三郷市の事業やイベントの情報をどのような方法で入手していますか。



三郷市の事業やイベントの情報の入手先については、「広報「みさと」」が71.5%で最も高く、次いで「町会・自治会などの自治組織の回覧板・掲示板」29.5%、「家族や知人の話」20.3%、「市のパンフレット・ちらし」18.1%と続いている。

(3) 市に関する事柄の認知状況

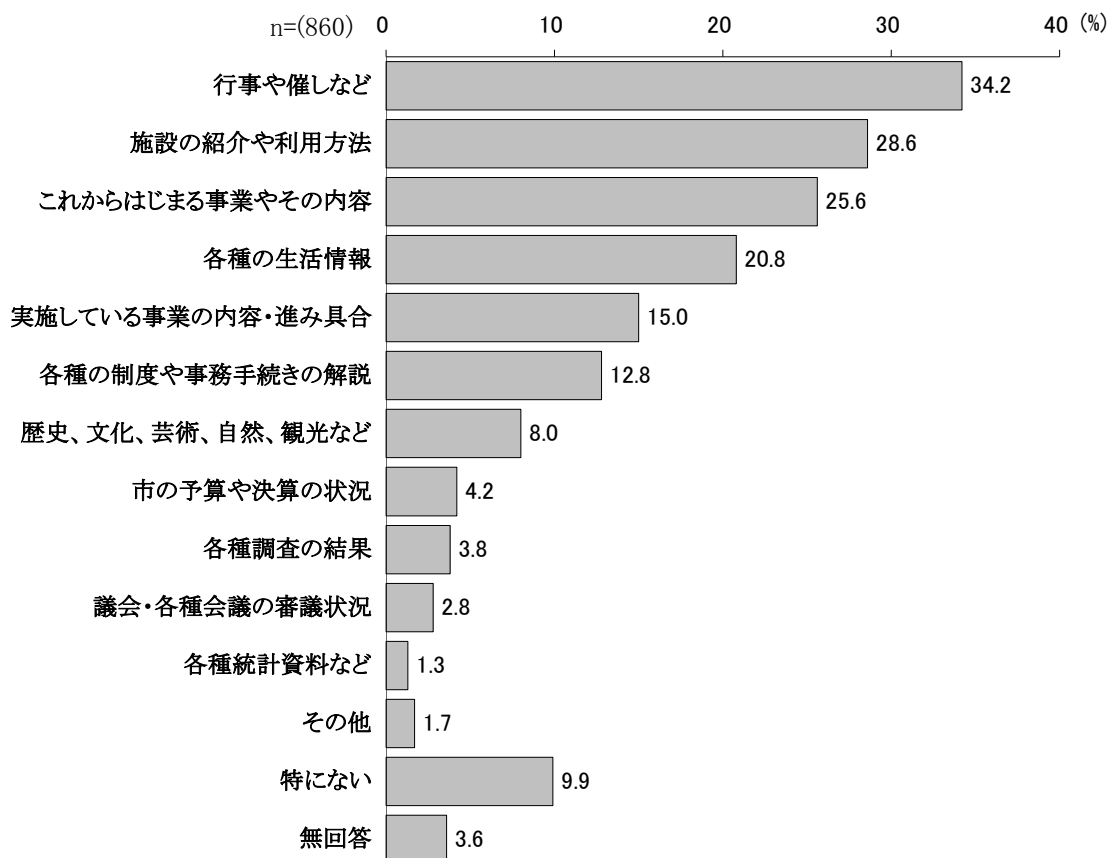
問24 三郷市に関するつぎの事柄のうち、あなたが知っているものをすべて選んでください。
(あてはまるものすべてに○)



三郷市に関する事柄のうち、知っているものについては、「みさとサマーフェスティバル花火大会」73.4%、「三郷市マスコットキャラクター「かいちゃん&つぶちゃん」63.7%、「みさとシティハーフマラソン (かいちゃん&つぶちゃんマラソン)」52.9%、「三郷の小松菜」51.2%と続いている。

(4) 広報紙やホームページから入手したい情報

問25 あなたは三郷市の広報紙やホームページなどから、どのような情報を入手したいと思いますか。(2つ以内で○)

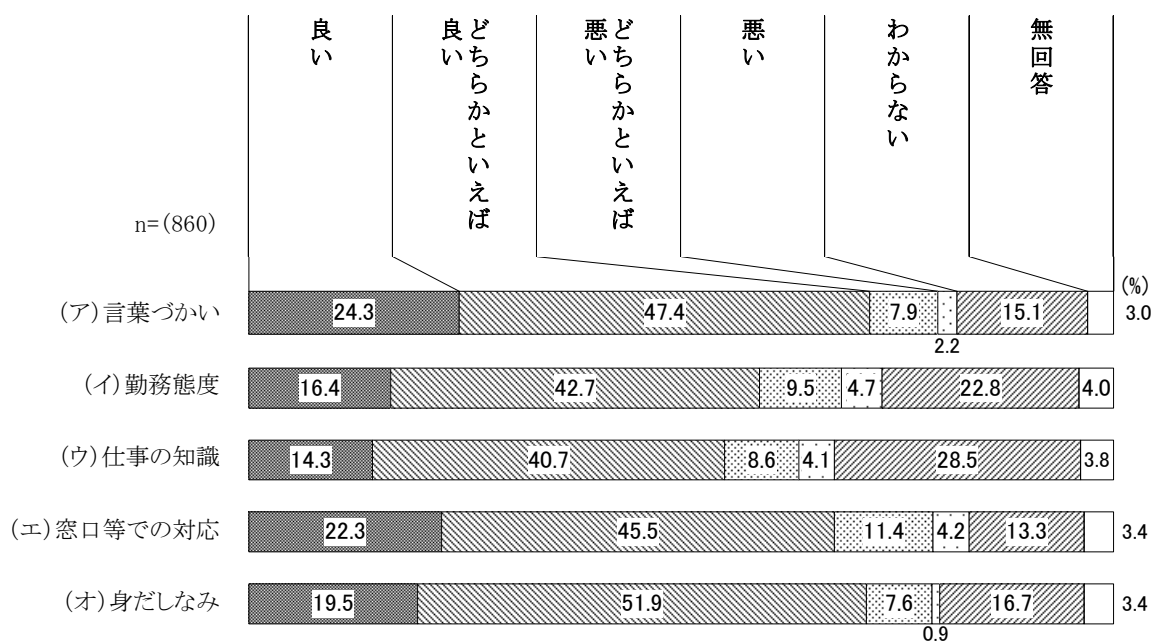


広報紙やホームページから入手したい情報については、「行事や催しなど」34.2%、「施設の紹介や利用方法」28.6%、「これからはじまる事業やその内容」25.6%、「各種の生活情報」20.8%と続いている。

10. 市の職員について

(1) 市職員についての印象

問26 あなたは、市職員についてどのような印象をお持ちですか。(ア)～(オ)の各項目ごとにお答えください。(それぞれ1つずつに○)



市の職員についての印象は、『言葉づかい』と『身だしなみ』は「良い」「どちらかといえば良い」を合わせると良いが約7割と高い割合となっている。また、「仕事の知識」と「勤務態度」は「わからない」の回答が2割台となっている。

11. 自由意見

市政についての意見、要望などを自由に記入していただいたところ、320人からご意見をいただきました。記入のあった内容について、第4次三郷市総合計画の施策項目にあてはめ集計したところ、以下のとおりとなりました。なお、複数の内容にわたる場合は複数のご意見としてそれぞれの項目へ分類しています。

【項目別意見数（延べ件数）】

項 目		件数
【まちづくり方針】		
1 安全でいつも安心して住めるまちづくり		
1 災害から市民の命と財産を守る	1-1 防災体制の充実	10
	1-2 水害対策の強化	22
2 安心して暮らせる地域社会をつくる	1-4 防犯活動の強化	34
	1-5 交通安全対策の推進	20
2 水と緑を大切にした環境にやさしいまちづくり		
3 自然を身近に感じられるまちをつくり、守る	2-1 環境共生のまちづくりの推進	6
	2-2 緑と水辺による快適環境の創造	35
4 地球にやさしい暮らしを推進する	2-3 生活環境の保全	16
	2-4 ごみの減量と廃棄物の適正処理	12
	2-5 公共下水道整備の推進	7
3 都市基盤の充実した住みやすいまちづくり		
5 ゆとりある快適な都市を実現する	3-1 地域特性に応じた計画的な土地利用の推進	5
	3-2 地域の個性を生かした魅力ある拠点の形成	1
	3-3 快適で安全な住環境の整備	5
	3-4 良好な景観形成の推進	4
	3-5 計画的に配置された公園整備の推進	11
6 便利で快適な市民活動を支える都市を実現する	3-6 円滑に移動できる道づくりの推進	56
	3-7 公共交通の充実	33
4 魅力的で活力のあるまちづくり		
7 豊かな暮らしを支えるために、都市の活力を高める	4-1 にぎわいのある商業の振興	26
8 まちに人々を集め、にぎわいを生み出す	4-4 地域資源を生かした産業の創出	1
	4-5 労働環境の充実	1
5 人が育ち活躍できるまちづくり		
9 子どもや若者が健やかに学び、育つ環境をつくる	5-1 学校教育の充実	17
	5-2 青少年健全育成の推進	3
10 誰もがいつでも学び、生きがいを持てる社会をつくる	5-3 生涯学習の推進	1
	5-4 スポーツ・レクリエーションの推進	3
	5-5 文化・芸術の振興	3

第2章 調査結果の詳細

項 目		件数
11 誰もが平等に暮らせる社会を実現する	5-7 平和と人権を大切にする社会づくり	1
	5-9 多様な交流の推進	1
6 健やかで自立した生活を支え合うまちづくり		
12 誰もが健康でいきいきと暮らせるまちをつくる	6-1 健康づくりの推進	8
	6-2 子ども・子育て支援の充実	27
	6-3 高齢者福祉の充実	7
	6-4 障がい者福祉の充実	2
	6-7 安定した社会保障制度の確立	9
【経営方針】		
2 地域力の醸成	2 コミュニティ活動の促進	2
3 参加・協働のしくみづくり	3 情報共有の推進	6
	4 市民参加の推進	7
	6 市民によるまちづくりの促進	3
5 行財政基盤の強化	8 健全な財政運営	6
「日本一の読書のまち」・図書館・書店等について		12
その他		60

第3章 調査票

三郷市第16回市民意識調査への ご協力をお願い

市民の皆様には、日頃から市政に対しご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、このアンケート調査は、三郷市にお住まいの皆様が市政にどのようなご意見、ご要望をもち、どのように暮らしているのかをうかがい、今後の本市のまちづくりの参考とするために行っているもので、平成22年に策定した「第4次三郷市総合計画」の進捗評価にも活用させていただきます。

この調査の実施にあたり、平成25年10月1日現在で、市内に居住する満18歳以上の市民のかたを対象とし、2,000人を無作為に選ばせていただきました。

この調査は無記名であり、統計的に処理しますので皆様にご迷惑をおかけすることは一切ありません。一人でも多くの皆様のご意見等をお聞かせいただきたいと存じますので、ご多用のところまことに恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年11月

三郷市長 木津雅晟

記入上の注意

1. あて名のご本人がお答えください。(氏名を記入する必要はありません。)
2. 黒のボールペン、または、鉛筆でご記入ください。
3. お答えは、設問ごとに「1つに○」、「あてはまるものすべてに○」などと指定されていますので、あてはまる番号を○で囲んでください。
4. 「その他」を選択した場合は、その内容を具体的にご記入ください。
5. ご記入いただいた調査票は 11月20日(水)までに同封の返信用封筒に入れて 切手を貼らずにそのままご返送ください。
6. この調査票についてのお問い合わせは、下記へお願いします。

三郷市 企画総務部 秘書広報課 広報広聴室 TEL.048-930-7762

住みごちと定住意識についておたずねします。

問1 あなたにとって、現在の三郷市の住みごちはいかがですか。(1つに○)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 非常に住みよい | 4. やや住みにくい |
| 2. まあ住みよい | 5. 非常に住みにくい |
| 3. 普通 | |

問2 あなたの地域の生活環境などについて、どのようにお感じになりますか。(ア)～(モ)の各項目ごとにお答えください。(それぞれ1つずつに○)

項 目		満 足 度				
		満足している	まあまあ満足	普通	やや不満	不満である
生活環境	(ア) 樹木・街路樹など緑の多さ	1	2	3	4	5
	(イ) 江戸川や中川など水辺の多い自然環境	1	2	3	4	5
	(ウ) 河川の水害対策	1	2	3	4	5
	(エ) 治安や防犯対策	1	2	3	4	5
	(オ) ポイ捨て・臭い・騒音などの環境対策	1	2	3	4	5
	(カ) 地震など災害時の避難対策	1	2	3	4	5
	(キ) 日常生活での買物の便利さ	1	2	3	4	5
	(ク) 公園や遊び場	1	2	3	4	5
都市基盤	(ケ) まちの美観や周囲の景観	1	2	3	4	5
	(コ) 日当たり・風通し・静けさなどの住環境	1	2	3	4	5
	(サ) 水道水のおいしさ・安全性	1	2	3	4	5
	(シ) 下水・排水の処理対策	1	2	3	4	5
	(ス) ごみの収集方法	1	2	3	4	5
	(セ) 道路網の便利さ	1	2	3	4	5
	(ソ) 歩道・ガードレール・信号等道路の安全対策	1	2	3	4	5
	(タ) 鉄道交通の便利さ	1	2	3	4	5
	(チ) バス交通の便利さ	1	2	3	4	5

項 目		満 足 度				
		満足している	まあまあ満足	普通	やや不満	不満である
保健・医療・福祉	(ツ) 保健サービス（健診・健康講座など）	1	2	3	4	5
	(テ) 病院・診療所の立地・科目	1	2	3	4	5
	(ト) 休日・夜間診療	1	2	3	4	5
	(ナ) 保育所、こども医療費などの子育て支援	1	2	3	4	5
	(ニ) 障がい者の福祉	1	2	3	4	5
	(ヌ) 高齢者の福祉	1	2	3	4	5
教育・文化	(ネ) 小中学校の教育	1	2	3	4	5
	(ノ) 社会人の学習の場と機会	1	2	3	4	5
	(ハ) 青少年の非行防止および健全育成	1	2	3	4	5
	(ヒ) 図書館・公民館等文化施設の利用のしやすさ	1	2	3	4	5
	(フ) スポーツ・レクリエーション活動のしやすさ	1	2	3	4	5
	(ヘ) 文化・芸術の鑑賞や活動環境	1	2	3	4	5
市民活動・交流・行政	(ホ) 近隣の間人間関係	1	2	3	4	5
	(マ) 地域のお祭やイベント	1	2	3	4	5
	(ミ) 町会・自治会活動	1	2	3	4	5
	(ム) 広報「みさと」の見やすさ	1	2	3	4	5
	(メ) 市ホームページの見やすさ	1	2	3	4	5
	(モ) 住民票等の証明書の発行の便利さ	1	2	3	4	5

問3 あなたは、これからも三郷市に住みたいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|----------|
| 1. ずっと住みつづけたい | 5. わからない |
| 2. 当分の間は住みつづけたい | |
| 3. できれば市外に転居したい | |
| 4. 市外に転居したい | |



《問3で「3」、「4」と回答したかたにお聞きします。》

問3-1 市外に転居したい理由は、次のうちどれですか。(2つ以内で○)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 住環境が悪い(狭い・日当たり等) | 6. 子どもの教育のため |
| 2. 買い物に不便だから | 7. 家族の介護のため |
| 3. 通勤・通学に不便だから | 8. 余暇を過ごす場所が少ないから |
| 4. 地域になじめないから | 9. その他 |
| 5. 医療機関が近くにないから | (具体的に) |

三郷市全体についておたずねします。

問4 あなたは、今の三郷市のイメージをどのように感じていますか。三郷市のイメージを表す言葉としてふさわしいものを選んでください。(3つ以内で○)

- | | | |
|-------------|--------------|-------------|
| 1. 明るい | 12. 落ち付いている | 23. 不便な |
| 2. おしゃれな | 13. 閉鎖的な | 24. 雑然としている |
| 3. 洗練されていない | 14. 開放的な | 25. いなかっぼい |
| 4. 素朴な | 15. 整然としている | 26. 貧しい |
| 5. 暗い | 16. 豊かな | 27. 窮屈な |
| 6. 活気がある | 17. つめたい | 28. 都会的な |
| 7. 便利な | 18. さびしい | 29. その他 |
| 8. 先進的な | 19. あたたかみがある | 〔 具体的に 〕 |
| 9. 特徴がない | 20. 安らぎがある | |
| 10. 美しい | 21. 安全な | |
| 11. 個性的な | 22. 快適な | |

問5 あなたは三郷市のどんなところに魅力を感じますか。(3つ以内で○)

1. みさと公園や江戸川・中川など水と緑に囲まれている
2. 体育館や屋外運動施設などのスポーツ・レクリエーション施設が整備されている
3. 地区文化センターや図書館など公共施設が整備されている
4. 三郷中央駅周辺および三郷インター周辺など、今後も発展の可能性を秘めている
5. 通勤・通学、買い物等が便利である
6. 子育てがしやすい環境が整っている
7. 良好な住宅地が多く、住みやすい
8. 大規模商業施設が充実している
9. 地域での良好なコミュニケーションがあり、安心して暮らせる
10. 大都市近郊の割には農地が多く残り、自然環境が良い地域である
11. その他(具体的に)
12. 特に魅力は感じない

問6 あなたは、将来の三郷市がどのようなまちになって欲しいと思いますか。
(2つ以内で○)

1. 治安がよく、災害への備えが充実したまち
2. 市街地と豊かな緑の調和のとれたまち
3. 大学や先端的な研究所等が立地するまち
4. 流通・工業などの産業がさかんなまち
5. 賑わいのある商業施設の整備されたまち
6. 農業・商工業を活かした観光資源のあるまち
7. 豊かな自然が残る、歩いて楽しいまち
8. 市民が気楽に楽しめるスポーツ・レクリエーション施設の整備されたまち
9. 交通機関の整備された、通勤や通学に便利なまち
10. コミュニティ施設や文化施設を利用した市民活動や生涯学習がさかんなまち
11. 高齢者・障がい者・子ども等が安心して暮らせるまち
12. 外国人との交流がさかんなまち
13. その他(具体的に)

問7 あなたの考える将来の三郷市を実現するためには、今後市としてどのような分野に力を入れていくべきだと思いますか。(3つ以内で○)

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 医療体制の充実 | 12. 青少年の健全育成の推進 |
| 2. 子育て支援施策の充実 | 13. 生涯学習の推進 |
| 3. 高齢者・障がい者福祉の推進 | 14. スポーツ・文化・芸術の振興 |
| 4. 消防・防災・防犯体制の充実・強化 | 15. 農業・商工業・観光の振興 |
| 5. 交通安全対策の推進 | 16. コミュニティ活動の推進 |
| 6. 自然環境の保全対策の推進 | 17. 男女共同参画の推進 |
| 7. 公園緑地の整備 | 18. 都市・国際交流の推進 |
| 8. 計画的な土地利用の推進 | 19. 行財政改革の推進 |
| 9. 道路・公共交通機関の整備 | 20. 市民と行政の参加と協働による行政運営の推進 |
| 10. 河川・水路の整備 | 21. その他 |
| 11. 学校教育の充実 | () |

安全・安心のまちづくりについておたずねします。

問8 あなたは日頃、防災のための準備をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. 消火器の設置 | 6. 身内との連絡方法の確認 |
| 2. 住宅用火災警報器の設置 | 7. 避難経路や避難場所の確認 |
| 3. 家具などの転倒防止 | 8. 町会・自治会等の自主防災会活動への参加 |
| 4. 水や食料の備蓄 | 9. その他 |
| 5. 非常持ち出し袋の確保 | (具体的に) |
| | 10. 特に準備はしていない |

問9 あなたは、毎日の生活で、放射性物質による不安を感じますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 大変不安を感じる | 4. どちらかと言えば不安を感じない |
| 2. どちらかと言えば不安を感じる | 5. まったく不安を感じない |
| 3. どちらとも言えない | 6. わからない |

読書のまち三郷についておたずねします。

問10 あなたは、三郷市が「日本一の読書のまち」を宣言したことを知っていますか。
(1つに○)

1. 知っている

2. 知らない

問11 本を読むことについて、あなたが日頃、取り組んでいることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 本・雑誌（電子書籍を含む）を読む

2. 図書館（室）を利用している

3. 家族に読み聞かせをしている

4. 読書会に参加している

5. （有償又は無償で）読み聞かせを行っている

6. （有償又は無償で）読書に取り組みやすい環境づくりを行っている

7. 読書又は書籍に関する仕事をしている

8. その他（具体的に

)

9. 特にない

スポーツ・レクリエーションについておたずねします。

問12 あなたは、日頃どの程度スポーツやレクリエーション活動を行っていますか。
(1つに○)

- | | |
|----------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 4. 月1～2回 |
| 2. 週2～4回 | 5. 半年に2～3回 |
| 3. 週1回 | 6. 年1～2回 |

7. 行っていない

《問12で「1」～「6」と回答したかたにお聞きします。》

問12-1 あなたが、スポーツ・レクリエーション活動をする理由は何ですか。
(2つ以内で○)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 健康や体力づくりのため | 7. 美容や肥満解消のため |
| 2. 楽しみのため | 8. 記録や技能を向上させるため |
| 3. ストレス解消のため | 9. その他 |
| 4. 運動不足解消のため | (具体的に) |
| 5. 家族とのふれあいのため | 10. 特にない |
| 6. 友人・仲間との交流のため | |

問13 あなたは、公共スポーツ施設の管理・運営について何を望みますか。(2つ以内で○)

- | | |
|------------------|--|
| 1. 予約・受付方法の便利さ | |
| 2. スタッフの接客や対応のよさ | |
| 3. 施設設備の安全性 | |
| 4. 施設の清潔さ | |
| 5. 使いやすい利用料 | |
| 6. 利用時間の柔軟性 | |
| 7. その他 (具体的に) | |
| 8. わからない | |

男女共同参画についておたずねします。

問14 「男性は仕事、女性は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考えに同感しますか、しませんか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 同感する | 4. どちらかと言えば同感しない |
| 2. どちらかと言えば同感する | 5. 同感しない |
| 3. どちらとも言えない | 6. わからない |

参加と協働のまちづくりについておたずねします。

※「協働」：市民と行政が互いに同じ目的意識を持ち、対等な立場で協力し、目的達成に向けて取り組んでいくこと

問15 あなたは、市民活動やボランティア活動に参加していますか。(1つに○)

※市民活動は、政治・宗教・営利を目的としない公益性を有した市民の自発的な活動とします。

- | | |
|-------------|------------------|
| 1. 参加している | 3. ほとんど参加したことがない |
| 2. ときどき参加する | 4. 参加したことがない |

《問 15-3 へ》

<参加しているかた>

問15-1 あなたが参加している活動はどのようなものですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 町会・自治会の活動 | 6. 青少年の健全育成活動 |
| 2. 文化・芸術・スポーツ活動 | 7. 社会福祉・社会奉仕活動 |
| 3. 国際交流・協力活動 | 8. まちづくりに関する活動 |
| 4. 環境の保全を図る活動 | 9. その他 |
| 5. 生涯学習など社会教育活動 | (具体的に) |

問15-2 現在、参加している活動について、今後、市民と行政と協働で活動したいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. すでに協働している | 3. 協働したくない |
| 2. 協働したい | 4. わからない |

<参加していないかた>

問15-3 あなたが今後参加したい活動や関心のある活動はどのようなものですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 町会・自治会の活動 | 6. 青少年の健全育成活動 |
| 2. 文化・芸術・スポーツ活動 | 7. 社会福祉・社会奉仕活動 |
| 3. 国際交流・協力活動 | 8. まちづくりに関する活動 |
| 4. 環境の保全を図る活動 | 9. その他（具体的に) |
| 5. 生涯学習など社会教育活動 | 10. 特にない |

《すべてのかたにお聞きします。》

問16 三郷市において、市民と行政による協働のまちづくりが進んでいると思いますか。
(1つに○)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. そう思う | 3. どちらかと言えばそう思わない |
| 2. どちらかと言えばそう思う | 4. そう思わない |
| | 5. わからない |

問17 あなたは、市政やまちづくりについて、どの程度関心をお持ちですか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. とても関心を持っている | 3. あまり関心を持っていない |
| 2. ある程度関心を持っている | 4. まったく関心を持っていない |

問18 あなたは、市が行うまちづくりに参加したいと思いますか。(1つに○)

※「参加」：行政が主体となって取り組んでいることに対して、市民が意見を述べ、提案すること。

- | | |
|----------------------|--|
| 1. 計画・構想の段階から参加したい | |
| 2. 自分の役割が明確になれば参加したい | |
| 3. 人から頼まれたりすれば参加する | |
| 4. 特に参加したいとは思わない | |
| 5. その他（具体的に) | |

問19 あなたはまちづくりについて、今後どのような方法で意見や要望を伝えたり、活動に参加したりしたいと思いますか。(2つ以内で○)

1. 情報交換をするグループを形成して
2. 自治会を通じて
3. 各種の団体(地域団体)を通じて
4. 投書箱・ファクス・電子メールで
5. 電話や市役所に行って
6. 市が設ける会議などの公募委員になって
7. まちづくりに関するワークショップを通じて
8. その他(具体的に)
9. 特になし

※「ワークショップ」: 講義などの一方向的な知識伝達のスタイルではなく、参加者が自ら参加・体験し、グループの相互作用の中で何かを学びあったり創り出したりすること。

問20 三郷市第4次総合計画では、まちづくり方針を実現するための経営方針が掲げられています。どのような経営方針が掲げられているかご存知ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 三郷学の推進
2. 地域力の醸成
3. 参加・協働のしくみづくり
4. 行財政基盤の強化
5. どれも知らない

問21 三郷市自治基本条例は平成21年6月に制定され、同10月から施行しています。自治基本条例の内容を知っていますか。(1つに○)

1. よく知っている
2. 少しは知っている
3. 名前は聞いたことがある
4. 知らない
5. わからない

広報活動についておたずねします。

問22 あなたは、広報「みさと」を読んでいますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. よく読んでいる | 3. あまり読んでいない |
| 2. ときどき読んでいる | 4. 読まない |
| | 5. わからない |

問23 あなたは、三郷市の事業やイベントの情報をどのような方法で入手していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------------------------|
| 1. 広報「みさと」 | 10. 市の公共施設 (図書館・地区文化センター・公民館など) |
| 2. 三郷市公式サイト (ホームページ) | 11. 町会・自治会などの自治組織の回覧板・掲示板 |
| 3. 三郷市モバイルサイト | 12. 地元・地域の集会 |
| 4. 三郷市広報広聴室ツイッター | 13. 家族や知人の話 |
| 5. 三郷市フェイスブック | 14. その他 (具体的に) |
| 6. 市のパンフレット・ちらし | 15. 市の情報を入手していない |
| 7. タウン誌・地域の情報誌 | 16. わからない |
| 8. 市の窓口で聞く | |
| 9. 市に電話する | |

問24 三郷市に関するつぎの事柄のうち、あなたが知っているものをすべて選んでください。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 三郷市マスコットキャラクター「かいちゃん&つぶちゃん」 | 13. 番匠免の大般若経祭り |
| 2. 三郷緊急用船着場 (江戸川船着場) | 14. 幸房・岩野木の獅子舞 |
| 3. misato style (みさとスタイル) | 15. 三郷市景観賞 |
| 4. みさとサマーフェスティバル花火大会 | 16. 県指定無形文化財「長板中形」(藍染) |
| 5. 三郷スカイパーク | 17. 江戸川サイクリングロード |
| 6. ピアラシティ交流センター | 18. みさとシティハーフマラソン (かいちゃん&つぶちゃんマラソン) |
| 7. 三郷の小松菜 | 19. 三郷市パスポートセンター |
| 8. 三郷産米100%の日本酒「におどり」 | 20. 市の鳥 |
| 9. ららほっとみさと | 21. 市の花 |
| 10. すこやかみさと I C ウオーク | 22. 市の木 |
| 11. 戸ヶ崎香取神社「三匹の獅子舞」 | 23. 三郷市民の歌 |
| 12. 上口の「二合半囃子・里神楽」 | |

問25 あなたは三郷市の広報紙やホームページなどから、どのような情報を入手したいと思いますか。(2つ以内で○)

1. これからはじまる事業やその内容
2. 実施している事業の内容・進み具合
3. 施設の紹介や利用方法
4. 各種の生活情報
5. 行事や催しなど
6. 各種の制度や事務手続きの解説
7. 歴史、文化、芸術、自然、観光など
8. 市の予算や決算の状況
9. 各種調査の結果
10. 議会・各種会議の審議状況
11. 各種統計資料など
12. その他(具体的に)
13. 特にない

市職員の印象についておたずねします。

問26 あなたは、市職員についてどのような印象をお持ちですか。(ア)～(オ)の各項目ごとにお答えください。(それぞれ1つずつに○)

項目	印象				
	良い	どちらか といえば 良い	どちらか といえば 悪い	悪い	わから ない
(ア) 言葉づかい	1	2	3	4	5
(イ) 勤務態度	1	2	3	4	5
(ウ) 仕事の知識	1	2	3	4	5
(エ) 窓口等での対応	1	2	3	4	5
(オ) 身だしなみ	1	2	3	4	5

最後に、あなたご自身のことについておたずねします。

F 1 あなたの性別はどちらですか。

1. 男性

2. 女性

F 2 あなたの年齢はどの区分にあたりますか。(平成25年11月1日現在でお答えください)

1. 19歳以下

4. 40～49歳

7. 70歳以上

2. 20～29歳

5. 50～59歳

3. 30～39歳

6. 60～69歳

F 3 あなたのご職業は次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

1. 農業(主として)

2. 勤め人(サラリーマンなど)

3. 教員・公務員

4. 自営業(商工業・サービス)

5. 会社・団体などの役員

6. 学生

7. パートタイマー

8. 家事従業者(主婦等)

9. 無職

10. その他

()

《F 3-1～4の設問にお答えください》

《次ページのF 4へ》

F 3-1 あなたの通勤・通学先はどちらですか。(1つに○)

1. 三郷市内

4. 千葉県内

2. 三郷市以外の埼玉県内

5. 茨城県内

3. 東京都内

6. その他 ()

F 3-2 通勤・通学にかかる時間(片道)はどの区分にあたりますか。(1つに○)

1. かからない(自宅)

4. 1時間以上1時間30分未満

2. 30分未満

5. 1時間30分以上2時間未満

3. 30分以上1時間未満

6. 2時間以上

F 3 - 3 通勤・通学のおもな手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 徒歩	4. バス	6. その他
2. 自転車・バイク	5. 鉄道	()
3. 自家用車		

《F 3 - 3で「5」を選んだかたのみお答えください。》

F 3 - 4 通勤・通学に利用する駅はどちらですか。(1つに○)

1. 三郷駅	4. 三郷中央駅	7. 松戸駅
2. 新三郷駅	5. 吉川駅	8. 金町駅
3. 吉川美南駅	6. 八潮駅	9. その他 ()

《すべてのかたがお答えください。》

F 4 あなたのお住まいの形態は次のどれにあたりますか。(1つに○)

1. 持ち家(一戸建て)	5. 社宅
2. 持ち家(分譲マンション)	6. 間借り・下宿
3. 民間賃貸住宅(マンション・アパート)	7. その他 ()
4. 公営賃貸住宅	

F 5 あなたの家族構成は次のどれにあたりますか。(1つに○)

1. 単身世帯(ひとり暮らし)	4. 三世帯世帯(親と子と孫など)
2. 一世帯世帯(夫婦のみ、兄弟姉妹のみ)	5. その他
3. 二世帯世帯(親子など)	()

F 6 あなたは、三郷市に住んでどれくらいになりますか。(1つに○)

1. 1年未満	4. 5年以上10年未満
2. 1年以上3年未満	5. 10年以上20年未満
3. 3年以上5年未満	6. 20年以上

F 7 三郷市にお住まいになる以前の居住地はどちらですか。(1つに○)

1. 生まれたときから三郷市	4. 千葉県内
2. 三郷市以外の埼玉県内	5. 神奈川県内
3. 東京都内	6. その他 ()

F 8 あなたのお住まいの地区はどちらですか。(あてはまる地区の番号1つに○)

1. 半田、小谷堀、前間、後谷、田中新田、丹後、大広戸、彦成5丁目、早稲田
2. 仁蔵、下彦川戸、上彦川戸、上彦名、彦成1～3丁目(みさと団地を除く)、彦音、彦糸、采女、彦川戸、新三郷ららシティ
3. 茂田井、幸房、岩野木、笹塚、南蓮沼、駒形、三郷
4. 花和田、彦江、彦沢、番匠免、上口、彦倉、彦野、泉、天神
5. 谷中、市助、谷口、新和1・2丁目、栄1・2丁目
6. 新和3～5丁目、栄3～5丁目、鷹野
7. 寄巻、鎌倉、戸ヶ崎
8. 東町、高州
9. みさと団地、さつき平

◆ご自由にご意見をお聞かせください。◆

三郷市政全般について、ご意見、ご要望等がありましたら、どんなことでも結構です。ご自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

長時間にわたりご協力いただき、ありがとうございました。
ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、
11月20日(水)までにご返送ください。

第16回

三郷市市民意識調査報告書

平成26年3月

発行 / 三郷市 企画総務部 秘書広報課
〒341-8501 三郷市花和田648-1
電話 048 (953) 1111 (代表)